

2020 年 11 月 1 日

図書・動画目録

図書
写真集
絵画集
地図
VHS
DVD

社団法人 **北海道被爆者協会**
〒003-0029 札幌市白石区平和通 17 丁目北 6—7
TEL・FAX011-866-9545

図書目録

北海道被爆者協会

2020 年 11 月 1 日

分類	書 名	著 者	発行元	発行年	備考
文庫	原爆の図	丸木位里・俊	青木文庫	1952	
	あの日あの時	新居国夫	自費出版	1986	
	絶後の記録	小倉豊文	中公文庫	1982	
	われなお生きてあり	福田須磨子	ちくま文庫	1987	
	記憶の光景・10 人のヒロシマ	江成常夫	小学館文庫	2005	
	空白の天気図	柳田邦男	新潮文庫	1981	
	原爆 500 人の証言	朝日新聞社編	朝日文庫	1957	
	原爆ドーム	朝日新聞広島支局	〃	1998	
	ナガサキノート	朝日新聞長崎総局	〃	2009	
	被爆のマリア	田口ランディ	文春文庫	2009	
	未来から遺言	伊藤明彦	岩波現代文庫	2012	
	ヒロシマを生き抜く（上）	ロバート・J・リフトン	〃	2009	
	ヒロシマを生き抜く（下）	〃	〃	2009	
	被爆者が語り始めるまで	中村尚樹	新潮文庫	2011	
	ヒロシマわが罪と罰	G・アンデルス、C・イーザリー	ちくま文庫	1987	
	原爆機反転す	若木重敏	光文社文庫	1994	
	原爆詩集	峠三吉	青木文庫	1952	2 冊
	詩集・原子雲の下より	峠三吉・山代巴編	〃	〃	
	さんげ・原爆歌人正田篠枝の愛と孤独	広島文学資料保存の会編	現代教養文庫	1995	
	祭りの場	林京子	講談社文庫	1978	
	希望	〃	講談社文芸文庫	2012	
	黒い雨	井伏鱒二	新潮文庫	1975	
	小説集・夏の花	原民喜	岩波文庫	2003	
	原爆の子（上）	長田新編	〃	1990	
	原爆の子（下）	〃	〃	〃	
	龍の小太郎・ふたりのイーダ	松谷みよ子	講談社文庫	1976	
	屍の街・半人間	大田洋子	講談社文芸文庫	1995	
	虹の戦士たち・グリーンピース反核航海記	ロバート・ハンター	教養文庫	1985	
	きけわだつみのこえ	日本戦没学生記念会編	岩波文庫	1982	
	きけわだつみのこえ第二集	〃	〃	1992	
	ぼくもいくさに征くのだけれど	稲泉連	中公文庫	2007	
	渚にて	ネビル・シュート	創元 S F 文庫	2007	
	父と暮らせば	井上ひさし	新潮文庫	2004	
	子どもたちに残す戦争体験		〃	2009	
	夏の花・心願の国	原民喜	〃	1973	
	被爆者が語り始めるまで	中村尚樹	〃	2011	
新書	ヒロシマ・壁に残された伝言	井上恭介	集英社	2003	
	幻の声・NHK8 月 6 日	白井久夫	岩波新書	1992	
	ヒバクシャ・イン・USA	春名幹男	〃	1985	2 冊
	この世界の片隅で	山代巴	〃	1965	
	原爆に夫を奪われて	神田三亀男	〃	1982	
	広島からバンドンへ	ナタラジャン・長洲一二訳	〃	1956	
	ひとりひとりの戦争・広島	北畠宏泰	〃	1984	
	希望のヒロシマ	平岡敬	〃	1996	
	核兵器はなくせる	川崎哲	岩波ジュニア新書	2018	
	爆心地ヒロシマに入る	林重男	〃	1992	
	1945 年 8 月 6 日	伊東壮	〃	1979	
	15 歳のナガサキ原爆	渡辺浩	〃	2002	
	広島・昭和二十年	大佐古一郎	中央公論	1975	

	原爆被爆者問題	田沼肇	新日本新書	1971	
	原爆ゆるすまじ	広島県被爆者の手記委	〃	1965	
	長崎に生きる	渡辺千恵子	〃	1973	
	原爆被爆者問題	田沼肇	〃	1971	
	核兵器と放射能	三宅泰雄	〃	1969	
	ヒロシマ・ノート	大江健三郎	岩波新書	1965	2 冊
	核の冬	ロビンソン・高榎堯訳	〃	1985	
	現代の核兵器	高榎堯	〃	1982	
	新・核戦略批判	豊田利幸	〃	1983	
	軍縮の政治学	坂本義和	〃	1982	
	相対化の時代	坂本義和	〃	1997	
	核戦争になれば	ラルフ・E・ラップ	〃	1963	
	現代の戦争と平和の理論	ラパポート・関訳	〃	1969	
	太平洋の非核化構想	豊田利幸、飯島宗一外	〃	1990	
	チェルノブイリ上・下	R P ゲイル・吉本訳	〃	1988	
	プルトニウムの恐怖	高木仁三郎	〃	1981	
	原子力発電	武谷三男	〃	1976	
	原子核の世界	菊地正士	〃	1973	
	素粒子	湯川秀樹他	〃	1969	
	素粒子の世界	鈴木真彦他	〃	1981	
	安全性の考え方	武谷三男	〃	1967	
	私の戦争	黒木和雄	〃	2004	
	自衛隊—その恐るべき実態	林茂夫	解放新書	1967	
	日本の軍事費	鷺見友好	学習文庫	1982	
	1970 年と安保・沖縄問題	上田耕一郎	新日本新書	1968	
	1970 年と日本の軍事基地	林茂夫外	〃	〃	
	日本の中立化と安全保障	不破哲三	〃	〃	
	安保条約下の教育	伊ヶ崎暁生外	〃	1969	
	安保条約下の治安体制	中田直人外	〃	〃	
	安保のはなし	須田博	〃	1990	
ブック レット	広島からオイロシマへ	大江健三郎	岩波書店	1982	
	女たちは核兵器をゆるさない	関谷綾子	〃	1982	
	反核・私たちは訴える	核戦争・文学者の声明	〃	1982	
	「原爆の絵」と出会う	直野章子	〃	2004	
	核戦略の曲り角	豊田利幸	〃	1982	
	広島・長崎でなにが起こったか	飯島宗一	〃	1982	
	核兵器と人間の鎖	岩波書店編集部	〃	1983	
	反核と第三世界	文学者は訴える	〃	1983	
	全面核戦争と広島・長崎	貝島兼三郎	〃	1984	
	核廃絶と世論の力	核軍縮を求める 22 人委	〃	1988	
	非核三原則の立法化を	〃	〃	1989	
	占領下の原爆展	小畑哲雄	〃	1995	
	どう見るインド・パキスタン核実験	安斎育郎ほか	〃	1998	
	原爆被爆者の半世紀	伊東壮	〃	1988	
	核兵器はなくせる	中島篤之助 8 名	〃	1992	
	被爆者からの手紙	副島まち	兵庫部落問題研究所	1991	
	奪われた時を私をかえせ	安斎育郎、「長崎原爆訴訟」を支援する会編	かもがわ出版	1993	
	次代を拓く風に・松谷訴訟	安斎育郎	〃	2000	
	全員勝ったで！原爆症近畿訴訟	近畿弁護団	〃	2006	
	被爆者はなぜ原爆症認定を求めるか	伊藤直子、田部知江子ほか	岩波書店	2006	
	つながってひろがって	仏教大学黒岩アフターゼミ	かもがわ出版社	2007	
	核実験とフランス人	美帆シボ	岩波書店	1996	

	ヒロシマ読本		広島平和文化センター	1989	
	ひろしま原爆の木たち	大川悦生	たかの書房	1995	
	女子学生の長崎原爆記録	中野道子	皓星社	2002	
	被爆を生きて	林京子、聞き手・島村輝	岩波書店	2011	
	さくら隊 8 月 6 日	新藤兼人	岩波書店	1988	
	チェルノブイリの放射能	赤木昭夫	岩波書店	1986	
	ソ連・ロシアの原子力開発	藤井晴雄	東洋書店	2001	
	ロシアの旧秘密都市	片桐俊浩	東洋書店	2010	
	放射能そこが知りたい	安斎育郎	かもがわ出版	1999	
	核廃棄物	高榎堯	岩波書店	1985	
	高レベル放射性廃棄物		北海道新聞社	1987	
	軍医殿！腹をやられました				
	そのとき赤ん坊が私の手中に	アレン・ネルソン	憲法 9 条MP	2006	
	戦争から平和へ	藤原彰・安斎育郎	かもがわ出版	1994	
	いわさきちひろの願ったこと	松本由理子	岩波書店	1995	
	「きけわだつみのこえ」37 年	大島孝一	〃	1982	
	軍事化される日本	世界編集部	〃	1984	
	トマホークとは	〃	〃	1984	
	沖縄に基地はいらない	アレン・ネルソン、國弘正雄	〃	1997	
	なぜ今、日米安保か	都留重人	〃	1996	
	今日の日米同盟		安保破棄中央実行委員会	2009	
	思いやり予算と米軍天国		安保破棄中央実行委員会	2008	
	暮らしの中の日米新ガイドライン	井上ひさし、前田哲男他	岩波書店	2000	
	アジア米軍と新ガイドライン	梅林宏道	〃	1999	
	日米地位協定	新垣勉、海老原大祐、村上有慶	〃	2001	
	有事法制	前田哲男	〃	2002	
	S D I とは何か	豊田利幸	〃	1985	
	核軍拡の中の S D I		日本共産党中央委員会出版局	1986	
	いま国連、改憲論を問う	非核の政府を求める会	かもがわ出版	1993	
	東アジアの平和をつくるのは誰か	自由学校「遊」		1999	
	核兵器を禁止する	川崎哲	岩波書店	2018	
	全員勝ったで！	原爆症認定近畿訴訟弁護団	かもがわ出版	2006	
写真・絵画	広島長崎原爆写真絵画集成 1 被爆の実相		日本図書センター	1993	
	〃 2 惨禍の傷跡		〃	〃	
	〃 3 継続する悲劇		〃	〃	
	〃 4 絶後の意思		〃	〃	
	〃 5 ヒロシマ		〃	〃	
	〃 6 ナガサキ		〃	〃	
写真全般	HIBAKUSHA	日本被団協		1978	
	HIBAKUSHA・被爆者	森下一徹	森下一徹写真事務所	1978	3 冊
	写真記録・被爆者 HIBAKUSHA	〃	〃	1978	
	アサヒグラフ原爆被害の初公開	朝日新聞社		1952	
	アサヒグラフ原爆の記録	〃		1982	
	石の記録ーヒロシマ・ナガサキ	田賀井篤平編	東京大学出版会	2004	
	あの日広島と長崎で	平和博物館を創る会		1994	
	核の 20 世紀・訴える世界のヒバクシャ	平和博物館を創る会		1997	
	たった一発の爆弾で 20 万 10 万死んだ		労働教育センター	2004	
	写真でみる・原爆の記録	手島毅	原水爆資料保存会	1958	
	影山光洋写真展・図録	影山光洋	立命館大平和ミュージ	1995	
	被爆者…60 年目のことば	会田法行	ポプラ社	2005	
	続・被爆者…70 年目の出会い	会田法行	ポプラ社	2015	
	原子爆弾広島・長崎の写真と記録	仁科記念財団	光風社書店	1973	

	写真集原爆をみつめる	飯島宗一、相原秀次	岩波書店	1981	
	広島・長崎原子爆弾の記録	子どもたちに世界に！被爆の記録を送る会		1978	
	ヒロシマ・ナガサキ原爆展	朝日新聞東京本社企画部		1970	3 冊
	原爆展	〃		1982	2 冊
	写真記録・原爆棄民	伊藤孝司	ぼるぷ出版	1987	
	ノーモアヒロシマ・ナガサキ	黒古一夫・清水博義編、James Dorsey 訳	日本図書センター	2005	日英併記
	核一半減期	東京都写真美術館	東京都文化振興会	1995	
	知ってください！あの日のことを	平和博物館を創る会		不明	
	写真が語る原爆投下	工藤洋三、奥住喜重		2005	
	カラー写真で見る「原爆」秘録	原勝洋	K・Kベストセラーズ	2001	
広島	広島、1945	南々社編集部	南々社	2012	
	Hiroshima 原爆廣島の記録写真			不明、推定 1950 頃	占領下での編集発行
	原爆の記録・ヒロシマ		中国新聞社	1973	
	原爆の碑・広島のこと	黒川万千代	新日本出版社	1982	
	Hirosima ひろしま	土田ヒロミ	朝日カメラ増刊	1983	
	写真記録・ヒロシマ 25 年	佐々木雄一郎	朝日新聞社	1970	
	ヒロシマは生きていた	〃	毎日新聞社	1977	
	ヒロシマ	〃	サンデーカメラ	1977	
	ヒロシマ	広島平和文化センター		1975	
	ヒロシマ・米国返還被爆資料から	中国新聞社		1973	
	原爆の記録ヒロシマ・米国返還被爆資料から	〃		1973	返還目録付き
	ヒロシマの記録・被爆 30 年写真集	〃		1975	
	広島あのこと・写真でみる	〃		1977	
	劫火を見た	日本放送協会	日本放送出版協会	1975	
	ヒロシマ	原爆資料保存会	広島観光物産	1945	
	原爆第 1 号の写真記録	田島賢裕、梅野彪	朝日出版社	1952	
	地図で旅する日本の世界遺産 005・厳島神社・原爆ドーム	中田広二、高橋一正	東京地図出版	2008	
	きみはヒロシマを見たか	高橋昭博、NHK取材班、土田ヒロミ	日本放送出版協会	1982	2 冊
	ヒロシマ・コレクション	土田ヒロミ	NHK出版	1995	2 冊
	ヒロシマを世界に	広島平和記念資料館		1999	
	広島壊滅のとき	広島原爆被災撮影者の会		1981	
	あの日あのことひろしま 50 年	広島市公文書館、広島市教育委員会文化課	広島市公文書館	1995	
	「ひろしま」創刊号	日本リアリズム写真集団広島支部写真編集委員会	日本リアリズム写真集団広島支部	1967	
	広島・戦争と都市		岩波写真文庫	1952	
	HIROSHIMA 広島	吉川清		1964	
	ヒロシマ・1960	永田登三	パトリア書店	1960	
	ひろしま	原爆資料保存会		1969	
	被爆の遺言・被爆カメラマン写真集	広島原爆被災撮影者の会		1985	
	ひろしま	石内都	集英社	2008	
	写真で見る・広島あのこと		中国新聞社	1977	
	ヒロシマ 1945～1979	土田ヒロミ	朝日ソノラマ	1979	
	ヒロシマ・平和記念公園	広島原爆資料保存会		1986	
	中谷吉隆作品展「広島・戦後 10 年」	中谷吉隆	JCII フォトサロン	1997	
長崎	原爆被爆記録写真	長崎市	長崎平和推進協会	2001	2 冊
	ながさき原爆の記録	〃		1981	3 冊
	記録写真・原爆の長崎	北島宗人	第一出版社	1952	
	『長崎ジャーニー』日本語補足版				付属解説書
その他	核兵器のない世界へ 1945～2005	日本原水協		2005	
	写真でたどる第五福竜丸	第五福竜丸平和協会	平和のアトリエ	2004	
	ジョー・オダネル作品展		JCII フォトサロン	1995	
	トランクの中の日本	ジョー・オダネル、ジェニファー・オールドリッチ 平岡豊子訳	小学館	1995	
	科学誌 UTAN 別冊・核戦争		学習研究社	1984	
	旧ソ連セミパラチンスク核実験場の村・被爆者のさけび	森住卓		1994	

	核に蝕まれる地球	森住卓	岩波書店	2003	
	毎日クラブ・日本の戦歴		毎日新聞社	1965	
	死者が語る戦争		河出書房新社	1983	
	影山光洋写真展	立命館大学国際平和ミュージアム		2003	
	東京大空襲写真集	早乙女勝元監修 東京大空襲・戦災資料センター編	勉誠出版	2015	
	東京大空襲の記録	東京空襲を記録する会	三省堂	1982	
	ベトナム解放戦争	ベトナムに写真集を贈る運動委員会		1977	
	メコンの流れのように		ジャパン・プレス・サービス	1975	
	アサヒグラフ増刊・われらが 100 年		朝日新聞社	1968	
絵画	原爆の絵・HIBAKUSHA	広島平和文化センター	童心社	1981	2 冊
	「光の肖像」展	広島市立大学特定研究		2008	
	原爆の図	丸木位里・丸木俊	田園書房	1967	
	原爆の図	丸木位里・俊	小峰書店	1984	
	原爆の長崎・平和版画集	上野誠	新宿書房	1970	
	上野誠版画集	〃	日本平和委員会	1975	
	ヒロシマの証	土田ヒロミ	〃	〃	
	絵で読む・広島原爆	那須正幹・西村繁男	福音館書店	1995	
	図録・原爆の絵	広島平和記念資料館	岩波書店	2007	
	原子爆弾死体処理			不明	仕掛け絵本
	沖縄戦の絵	NHK 沖縄放送局	NHK 出版	2006	
	沖縄戦の図	丸木位里・丸木俊	佐喜眞美術館	2006	
	戦中気促画帳	武井武雄	筑摩書房	1973	
	戦後気促画帳	武井武雄	筑摩書房	1973	
	風が吹くとき	レイモンド・ブリッグス、小林忠夫訳	篠崎書林	1982	
	なぜ、あさそうの？	ニコライ・ポポフ	BL 出版	2002	
証言					
全般	ヒロシマ・ナガサキの証言創刊号	広島・長崎の証言の会	労働教育センター	1982	
	〃 2 号～10 号	〃	〃	〃	
	〃 13 号	〃	〃	1985	
	〃 21 終刊号	〃	汐文社	1987	
	証言・ヒロシマ・ナガサキの声 2 集	長崎の証言の会	〃	1988	
	〃 第 8 集	〃	〃	1994	
	〃 第 14 集～第 16 集	〃	〃	2000～2002	
	〃 第 18 集～第 20 集	〃	〃	2004～2006	
	〃 第 22 集～第 24 集	〃	〃	2008～2010	
	〃 第 26 集	〃	〃	2012	
	原爆 500 人の証言	朝日新聞社	朝日新聞社	1967	
	広島・長崎 30 年の証言上	広島長崎の証言の会	未来社	1975	
	広島・長崎 30 年の証言下	〃	〃	1976	
	われなお生きてあり	福田須摩子	筑摩書房	1987	
	被爆者の平和への希いは世紀を超えて	被団協結成 50 周年記念誌	原爆被害者協議会	2007	
	炎の中を生きて	原水爆禁止日本協議会編	日本青年出版社	1971	
	ヒロシマ・ナガサキを語り継ぐために	日本被団協		1984	2 冊
	キノコ雲に追われて二重被爆者 9 人の証言	ロバート・トランプル、吉田知代子訳		2010	
	原爆被爆者三世代の証言	澤田愛子	創元社	2011	2 冊
	ヒロシマ・ナガサキ死と生の証言	日本被団協	新日本出版社	1994	
	生きて生きて	「被爆の体験聞き書集」編集委員会	原水爆禁止日本協議会	1980	
広島	原爆体験記	広島市原爆体験刊行会	朝日新聞社	1965	
	広島のこと 29 年	創価学会青年部	第三文明社	1974	
	老いと怒りと 66、67、70	吉島被爆者の会		1966 1967 1970	
	ヒロシマ原爆証言・賀茂台地の声	高山等編	東広島市保存会	2007	
	木の葉のように焼かれて	新婦人広島支部		1964	
	木の葉のように焼かれて 9 集～10 集	新婦人広島県本部		1975～1976	

	木の葉のように焼かれて 23 集～25 集	〃		1989～1991	
	木の葉のように焼かれて・29 号集	〃		1995	
	〃・31、32 集	〃		1997、1998	
	〃・35 集	〃		2001	
	〃・40 集	〃		2006	
	〃・46 集	〃		2012	
	平和と交流・1998～2002 年版	広島平和文化センター		1998	年刊
	平和と交流・2005・2006 年版	〃		2005	2006
	核兵器のない世界をめざして	広島の証言をのこす会		1996	
	戸坂原爆の記録	広島市戸坂公民館		1982	2 冊
	老いと怒りと	吉島被爆者の会		1966	2 冊
	〃	〃		1967	3 冊
	ヒロシマの原風景を抱いて	〃	未来社	1975	
	劫火の跡	甲田町被爆者の会		1985	
	原爆と十字架	水野保羅	基督兄弟団出版部	1986	
	原爆の子	長田新	岩波書店	1951	2 冊
	広島原爆の手記	小倉豊文	八雲井書院	1970	
	ある少年の被爆記録	後藤宏	善本社	1996	
	原爆の証言	憲法研究会		1970	非売品
	焼け土にも春が	伊藤ハルエ		1989	非売品
	キノコ雲からはい出した猫	江戸家猫八	中央公論社	1995	
	「ヒロシマの心」を若い世代に	高橋昭博	原爆資料保存会	1981	
	花は短くて・原爆乙女の手記	小島順編	日本ブックエース	2010	2 冊
	地獄絵	小西ノブ子	田螺社	1982	
	八月六日の朝ぼくは十四歳だった	長谷川儀	女子パウロ会	2010	
	命かがやいて	大西知子	東信堂	2008	
	私のヒロシマ原爆	中条一雄	朝日新聞社	1983	英語版併記
	灰色の屍	関道徳		1985	
	皆実有朋同窓生の記録	広島県立広島皆実高等学校		1978	非売品
	閃光は消えず・被爆した芦品部隊と警防団	松岡克昌編	みちづれ会	1975	非売品
	渇き	原爆被爆体験文集編集委員会	徳山被爆者の会	1980	非売品
	原爆五十年の追憶	筒賀村原爆被爆者の会		1998	
	さいごのトマト・ヒロシマをわたし自身の「ことば」で	竹本成徳	日本生活協同組合連合会	2010	
	張本勲もう一つの人生・被爆者として、人として	張本勲	新日本出版社	2010	
	ほのぐらい灯心を消すことなく	奥田貞子	キリスト新聞社	1979	
	空が、赤く、焼けて	〃	小学館	2015	
	ヒロシマの夜の病棟から	田村慶子	太平出版社	1977	
	被爆 70 年記念・平和を祈る人たちへ改訂版	被爆 70 年記念証言集	広島女学院同窓会	2015	
	ヒロシマの雨はドームの涙 PART I	広島大学教育学部附属小学校内国際平和教育研究会	教育出版センター	1981	
	ヒロシマの雨はドームの涙 PART II	〃	〃	〃	
	ヒロシマの雨はドームの涙 PART III	〃	〃	〃	
	わたしの被爆体験・100 人の証言	吉田治平監修	全日自労広島分会	1977	
	炎	中村玄	藝術出版社	2012	
	あのことが嘘のように	吉田哲子	伝道文書販売センター	1985	
長崎	長崎の証言	長崎の証言刊行委員会	あゆみ出版社	1970	
	長崎の証言・第 6 集	長崎の証言刊行委員会		1974	
	長崎の証言・第 7 集	長崎の証言刊行委員会		1975	
	ピース・フロム・ナガサキ	創価学会青年部	第三文明社	1974	
	終わりはいつですか	創価学会婦人部	第三文明社	1985	
	明日へ生きる者たちへ	長崎被団協		2007	
	長崎に生きる	渡辺千恵子	新日本出版社	2015	
	わが身焦がれてもなお	長崎原爆青年乙女の会	汐文社	1985	
	あすへの遺産	長崎県被災協		1991	

	原爆体験記—もういやだ	長崎原爆青年乙女の会	あゆみ出版社	1956	
	もういやだ・第2集	〃		1970	
	被爆者 230 人の証言	〃		2001	
	115500 m ² の皮膚	山口仙二	みずち書房	1988	
	灼かれてもなお・山口仙二聞書	日本被団協		2002	
	原爆前後・上下	白井秀雄・相原秀次	朝日新聞社	1983	
	「アンゼラス」の鐘に祈りて	相川キミ子		1983	
	故小佐々八郎追悼・志のびぐさ	しのび草編集委員会	小佐々ヨシ	1996	
	じいちゃん、その足どげんしたと	小峰秀孝		1996	2 冊
	雅子斃れず	石田雅子	表現社	1949	
	いのちの証・Ⅰ 原爆被害と被爆者	長崎原爆被災者協議会		1995	
	いのちの証・Ⅱ 被爆者が生きた「昭和」	長崎原爆被災者協議会		1995	
	「原爆一号」といわれても	吉川清	筑摩書房	1981	
	手記被爆者たちの 40 年	朝日新聞大阪社会部編	朝日新聞社	1986	
	あの日あの時	長崎県立長崎高等学校 42 回生		1990	2 冊
	あの日…『ヒロシマ・ナガサキ死と生の証言』より	日本被団協	新日本出版社	1995	
	いまだ癒えず・現在を語る被爆者たち	黒崎晴生、松尾弘編	非核長崎市民の会 日本リアリズム写真集団長崎支部	1985	
	ナガサキの証言	鎌田定夫編	青木書店	1979	
	あすへの遺産	長崎原爆被災者協議会		1991	
静岡	きこの雲	静岡県原水爆被害者の会		1979	4 冊
	原爆許すまじ・体験絵集	〃		1981	
	原爆忘れまじ・許すまじ	〃		2005	
	原子爆弾・県内被爆者の手記	〃		1992	
福島	福島の被爆者・第2集	福島県被爆者協議会		1988	
	閃光の日から五十年	〃		1995	
外国	引き裂かれながら私たちは書いた	丸屋博、石川逸子	西田書店	2006	
	韓国原爆被害者苦痛の歴史	鄭根埴、晋珠、市場淳子訳	明石書店	2008	
	もうひとつのヒロシマ	朴寿南	舎廊房出版部	1982	
	白いチョゴリの被爆者	広島朝鮮人被爆者協議会	労働旬報社	1979	
	PRIDE 共生への道・私とヒロシマ	李実根	汐文社	2006	
北海道	被爆者の証言	北海道被爆者協会		1988	
	続被爆者の証言	〃		1996	
	被爆者の証言・第3集	〃		2005	
	北の被爆者・被爆 40 年に憶う	北海道平和委員会		1985	
	被爆 43 年のいま	〃		1988	
	北の被爆者・第3集	〃		1992	
	被爆 30 年に憶う・被爆者と安保	酒城繁雄	北海道平和委員会	1975	
	記憶・平和と鎮魂	池田武臣		2014	非売品
	手記・被爆者 Y の生涯	安井晃一		2010	
	北の被爆者	被爆体験を語りつぐ会		1982	
	北方ジャーナル 2014 年 9 月号・今こそ語る戦争体験③	P 20～中村治弘		2014	
東北	青森県の被爆者(50 年)	青森原爆被害者の会		1995	2 冊
	青森県の被爆者	〃		2011	
	岩手の被爆者は願う	岩手県被団協		1995	
	原爆被害者からの伝言	〃		1997	
	被爆者の平和への希いは世紀を越えて	〃		2007	2 冊
	秋田の被爆者	秋田県被爆者団体協議会		1985	
	秋田の被爆者 (第3版)	中谷敏太郎	秋田被団協	2005	
	語り継ぐ四十年	〃		1985	
	被爆問題国際シンポジウム報告	国際シンポジウム宮城県推進会議		1977	
	平和を願って・第1集	宮城県原爆被害者の会		1984	2 冊
	被爆のきろく	〃		1998	
	いのり・50 年記念・第4号	〃		1995	

	被爆 60 年ひろしまながさきの叫び・6 集	〃		2005	
	げんぱく	ヒロシマ・ナガサキ原爆展宮城県古川市実行委員会		1981	
関東	炎の詩・第 3 集	群馬県原爆被災者の会		1994	
	〃・第 5 集	〃		2006	
	閃光一閃	須藤叔彦	上毛新聞社	1999	
	『上州路』82 年 8 月号「特集・群馬原爆被災者の証言」		あさを社	1982	
	一しずくの水	栃木県原爆被害者協議会		1992	
	子孫たちへ遺すことば	茨城県原爆被害者協議会		1995	
	ヒロシマナガサキ原爆被爆体験記・第一集	〃		1985	
	ヒロシマナガサキ原爆被爆体験記・第二集	〃		1990	
	遺すことば・第三集	〃		1995	
	ヒロシマ・ナガサキ	被爆体験記編集委員会	茨城県被爆者協議会	2000	
	原爆許すまじ・21 世紀への遺言	埼玉県被団協		1987	
	劫火・原爆ヒバクシャの慟哭	〃		2003	
	私の祖先は忍者の服部半蔵・広島での被爆体験を語る	服部道子	『広島での被爆体験』刊行委員会	2011	
	千葉県原爆体験集・第三集	千葉県原爆被爆者友愛会		2005	
	東友会の 50 年	東京原爆被害者団体協議会		2008	
	東友会のあゆみ 55 年	東友会		2013	
	生命もてここに証す・1994、95、96、99、2002、03、05、06、07、09、10、12、15	〃		1994～	
	被爆者の死と生	〃		1993	
	体と心の中の原爆とたたかい	つたえようヒロシマ・ナガサキ 東京原爆展実行委員会		1998	
	原爆と十字架	水野保羅	いのちのことば社	1986	
	あのことが嘘のように	吉田哲子	伝道文書販売センター	1985	
	原子野に樹々よ	葛飾原爆被爆者の会		1984	2 冊
	葛飾区非核平和祈念誌・平和よ高く舞え	葛飾区		1989	
	あの日あの時そして今第 3 集	東京・北区原爆被爆者の会		2008	
	原爆被爆 60 年	八王子市原爆被爆者の会	光陽出版社	2005	
	いのちある限り・被爆者運動 35 年のあゆみ	神奈川県原爆被災者の会		1981	
	被爆者からの遺言	〃		2016	
	証言集かながわ・第 1 集	〃		1984	
	証言集かながわ・第 2 集	〃		1990	2 冊
	広島街から	神奈川県原爆被災者の会・藤沢支部		1994	
	核兵器のない世界をめざして	広島証言を残す会		1996	
	げんぱく記	土田康		1980	
	きのこ雲・第 3 集	山梨県原水爆被害者の会		1985	2 冊
	きのこ雲・被爆 50 年記念誌	〃		1995	
	きのこ雲・被爆 60 年記念誌	〃		2006	
	きのこ雲・被爆 70 年記念誌	〃		2017	
中部	生き続けて・第 3 集	長野県原水爆被災者の会		1981	
	生き続けて・第 4 集	〃		1996	
	鳩	新潟県原爆被害者の会		1995	
	叫び・創刊号	富山県被爆者協議会		1991	
	叫び・第 2 号	〃		1993	
	未来への伝言・愛友 50 年のあゆみ	愛知県原水爆被災者の会		2007	
	過去・現在・未来そして世界へ	愛知県自分史の会		2008	
	劫火	愛知県原水爆被災者の会		2003	
	愛知県被爆者の伝言	市邨学園高等学校旧 1 年		1999	非売品
	鶴よはばたけ・再び被爆者をつくらぬために	石川県原爆被災者友の会		1986	
	修羅・50 年目の証言	福井県被爆者協議会		1995	
	鎮魂の叫び	岐阜県原爆被爆者の会		1995	
	『私の訴え』	〃		2006	
近畿	原爆・50 周年記念	三重県原爆被災者の会		1995	
	二十一世紀に向けた三重の被爆者の伝言集	〃		2000	

	被爆して生きて五十年	京都府原爆被災者の会		1995	
	原爆被爆体験記	〃		1979	
	平和への遺産	大阪市原爆被害者の会・原爆被害相談室		1977	
	平和への遺産・シリーズNo.5	〃		1983	
	核兵器のない平和を創るために	大阪市原爆被害者の会・婦人部		1976	
	友情の人文書 MINE	〃		1975	
	原子雲	大阪府原爆被害者団体協議会		1982	
	語りつがねばならないこと	和歌山県原爆被災者の会		1995	
	語りつがねばならないこと	〃		1986	
	生命ある限り	兵庫県原爆被害者団体協議会		1991	
	未来への伝言	尼崎市原爆被害者の会		1997	
中国	炎からの再生	岡山県原爆被爆者会		1996	
	原爆と地獄・第4集	鳥取県原爆被害者協議会		2015	
	「水みず」の叫び声を忘れないで	山口県原爆被爆者福祉会館		2005	
	語り・山口のヒロシマ	〃		1982	
四国	未来への警鐘	香川県原爆被害者の会		1995	
	輝く地球の未来へ	愛媛県原爆被害者の会		1996	
	原爆・慟哭の60年	〃		2005	
	被爆・この命尽きるとも	〃		2011	
	被爆の実相	高知県原爆被害者の会		1995	
九州	被爆体験記	福岡市原爆被害者の会		1985	
	平和への証	福岡県原爆被害者団体協議会		1988	
	伝えたいあなたに	福岡市原爆被害者の会博多区支部		2015	
	熊本から五十年後の被爆者の声	熊本県原爆被害者団体協議会		1998	
	天草へ帰った被爆者	中原澄子	創言社	2005	
	聞き書き「天草へ帰った被爆者」2集	〃	〃	2005	
	いのち・語り継ぐ四十年	大分県被団協		1985	
	いのち・21世紀への遺言	〃		1995	
	涙灯	池本宗将		1988	
	閃光は今もなお	宮崎県原爆被害者の会		1970	
被爆医療	広島が消えた日	肥田舜太郎	日中出版	1982	
	人生養生訓	〃	被団協中央相談所	2000	
	ヒロシマを生きのびて	〃	あけび書房	2004	
	草の根は燃ゆ	〃		1985	
	自分のいのちの主人公になる・肥田舜太郎先生お話し	NPO法人快医学ネットワーク		2017	
	ヒロシマの外科医の回想	原田東岷	未来社	1977	
	ヒロシマのばら	〃	〃	1989	
	平和の瞬間・二人のひろしまびと	〃	勁草書房	1994	
	「原爆」と三十年	秋月辰一郎	朝日新聞社	1975	
	死の同心円	〃	長崎文献社	2010	
	原爆・ある被爆医師の証言	服部達太郎	宇野書店	1969	
	医師の証言長崎原爆体験	調来助、吉澤康雄	東京大学出版会	1982	
	永井隆長崎の原爆に直撃された放射線専門医師	永井誠一	サンパウロ	2000	
	長崎医大原子爆弾救護報告・完全復刻版	朝日新聞社編	朝日新聞社	1970	
	ヒロシマ日記	蜂谷道彦	日本ブックエース	2010	
	ヒバクシャの心の傷を追って	中沢正夫	岩波書店	2007	
	被爆者医療ひとすじに・小林栄一	医療法人此花博愛会	清風堂書店	2008	
原爆ルポ	新聞資料原爆	小田切秀雄監修	日本図書センター	1987	
	被爆の実相と被爆者の実情	ISDA JNPA 編集委員会	朝日イブニングニュース社	1978	
	原爆被害の実相ー長崎レポート	NGO被爆問題国際シンポジウム長崎準備委員会		1977	
	広島・長崎の原爆災害	原爆災害誌編集委員会	岩波書店	1979	

	反原爆	石田忠	未来社	1973	
	続反原爆	〃	〃	1974	
	原爆体験の思想化	〃	〃	1986	
	原爆被害者援護法	〃	〃	1986	
	原爆と人間	〃	機関紙連合通信社	1983	
	原爆と人間	田川時彦	高文研	2003	
	ひろしま原爆のきずあと	志水清		1972	非売品
	生かされている命―二重被爆者	山口彊	講談社	2007	
	原爆裁判	松井康浩	〃	1986	
	ナガサキ・1945年8月9日	長崎総合科学大学	岩波書店	1984	
	チンチン電車と女学生	堀川恵子・小笠原信之	日本評論社	2005	
	ヒロシマ、60年の記憶	近藤紘子	リヨン社	2005	
	報復でなく和解を・ヒロシマから世界へ	秋葉忠利	岩波書店	2004	
	燐が燃えたまちヒロシマ	佐藤光雄	本の泉社	2004	
	核テロリズムの時代	NHK核テロ取材班	〃	2003	
	太田川・ヒロシマの焔を映して	黒木庄平	民衆社	2003	
	原爆爆心地	志水清編	日本放送出版協会	1969	付録地図あり
	ヒロシマ爆心地―一生と死の40年	NHK広島局	日本放送出版協会	1986	
	原爆投下・10秒の衝撃	〃	NHK出版	1999	
	広島爆心地中島	原爆遺跡保存運動懇談会	新日本出版社	2006	
	ヒロシマあの時原爆投下は止められた	TBS	毎日新聞社	2006	
	原爆と寺院	新田光子	法蔵館	2004	
	あの日のナガサキ	松野秀雄	市民出版社	1985	
	重松日記	重松静馬	筑摩書房	2001	
	核の目撃者たち	フリーマン・中川保雄訳	筑摩書房	1983	
	ヒロシマの証言	広島平和文化図書	日本評論社	1969	
	証言は消えない・広島の記録1	中国新聞社編	未来社	1966	
	炎の日から20年・広島の記録2	〃	〃	1966	
	ヒロシマの記録・年表資料篇	〃	〃	1966	
	ヒロシマ25年・広島の記録3	〃	〃	1971	2冊
	年表ヒロシマ40年の記録	〃	〃	1986	
	ヒロシマ40年・段原の700人アキバ記者	〃	〃	1986	
	原爆25年		広島県		
	原爆文献を読む	長岡弘芳	三一書房	1982	
	石標に刻む	久保ミツエ		1984	
	閃光轟音純白の巨柱	山田幸一	鹿島出版会	1991	
	原爆民衆史	長岡弘芳	未来社	1977	
	核兵器廃絶の日まで	杉山秀夫		1985	
	原爆と三十年	秋月辰一郎	朝日新聞社	1982	
	ヒロシマひとりからの出発	高橋昭博	筑摩書房	1978	2冊
	人類の未来への証言	全国被爆教職員連絡会	労働旬報社	1980	
	ナガサキは語りつぐー長崎原爆戦災誌	長崎市	岩波書店	1991	
	女がヒロシマを語る	関千枝子外	インパクト出版会	1996	
	偏見と差別	平岡敬	未来社	1972	
	長崎原爆の記録	泰山弘道	東京図書出版会	2007	
	石の記憶―ヒロシマナガサキ	田賀井篤平	智書房	2007	
	ぼくの家はここにあった付DVD	田辺雅章	朝日新聞出版	2008	
	ヒロシマの夜の病棟から・日記抄	田村恵子	太平出版社	1977	
	ヒロシマ遺された9冊の日記帳	大野充子	ポプラ社	2005	
	長崎の鐘はほほえむ	永井誠一・永井茅乃	知性社	1959	
	もうひとつのヒロシマ	仲里三津治	講談社	2008	
	原爆・表現と検閲	堀場清子	朝日新聞社	1995	
	爆央と爆心	武田寛	学習の友社	2000	

	ヒロシマの歩んだ道	文沢隆一	風媒社	1996	
	この怒りを一被爆 60 年特集・長崎版	国労被爆者対策協議会	国労長崎地本	2005	
	広島軍司令部壊滅	宍戸幸輔	読売新聞社	1991	
	爆心	青来有一	文芸春秋社	2006	
	爆心	朝日新聞広島支局	朝日新聞社	1986	
	ヒロシマ 1945～1979	土田ヒロミ	朝日ソノラマ	1979	
	ヒロシマ 2005	//	NHK 出版	2005	
	原爆の図物語	宇佐美承	小峰書房	1985	
	きみはヒロシマを見たか	広島原爆資料館外	日本放送出版協会	1982	
	世界のヒバクシャ	中国新聞取材班	講談社	1991	
	核超大国を歩く	田城明	岩波書店	2003	
	核戦争の最前線・日本	ヘイズ・小川明雄訳	朝日新聞社	1987	
	被爆二世	深川宗俊	時事通信社	1972	
	広島は訴える	小積明男	広島原爆資料出版会	1956	2 冊
	青桐の下で	広岩近広	明石書店	1993	
	少女十四歳の原爆体験記	橋爪文	高文研	2001	
	手記・被爆者たちの 40 年	朝日新聞大阪社会部	朝日新聞社	1986	
	ドクター・ジュノー武器なき勇者	大佐古一郎	新潮社	1979	
	「ヒロシマ母の記」	名越操	平和文化	1985	
	ヒロシマの原風景を抱いて	栗原貞子	未来社	1975	
	三十五年目の被爆者	広島原爆被爆者問題ケースワーカー研究会	労働教育センター	1979	
	ヒロシマの少年少女たち	関千枝子	彩流社	2015	
	原爆孤老	「原爆孤老」刊行委員会	労働教育センター	1980	
	戦争と家族・広島原爆被害研究	新田光子編	昭和堂	2009	
	原爆を見た建物	山下和也、井手三千男、叶真幹	西田書店	2006	
	広島第二県女二年西組	関千枝子	筑摩書房	1985	
	広島とヒロシマ	浅井基文	かもがわ出版	2011	
	広島昭和 20 年 8 月 6 日	遊川和彦	汐文社	2005	
	まどうてくれ・藤居平一被爆者と生きる	大塚茂樹	旬報社	2011	
	ヒロシマにて 900 人の訪問	原水爆禁止日本協議会	平和書房	1970	
	遺品は語る	広島平和記念資料館監修 写真：森下一徹、文：深沢一夫	汐文社	1982	
	ヒロシマはどう記録されたか		NHK 出版	2003	
	サダコ	NHK「核・平和」プロジェクト	//	2001	
	きのご雲の下から、明日	斉藤とも子	ゆいぽおと	2005	
	広島・原爆災害の爪痕	中野清一	蒼林社	1982	
	いまに問うヒバクシャと戦後補償	グローバルヒバクシャ研究会	凱風社	2006	
	燐が燃えたまちヒロシマ	佐藤光雄著、阿部芳郎編	本の泉社	2004	
	検証ヒロシマ 1945－1995		中国新聞社	1995	
	原爆瓦は語りつづける	「原爆犠牲ヒロシマの碑」建設委員会		1983	
	ヒロシマの証	土田ヒロミ、杉原正、兼口芳成	岩波書店	1982	
	アイオイ橋の人影	オフンチンニコフ、北畑静子訳	富山房	1974	
	原爆が消した広島	田邊雅章	文藝春秋	2010	
	長崎よみがえる原爆写真	NHK 取材班	NHK 出版	1995	
	ナガサキの郵便配達	ピーター・タウンゼント、間庭恭人訳	早川書房	1985	
	広島・長崎原爆被害の実相	沢田昭二ほか	新日本出版社	1999	
	長崎・爆心地復元の記録	調来助	日本放送出版協会	1972	
	キミちゃんの手紙	山登義明	未来社	1985	
	ヒロシマの「生命の木」	大江健三郎	日本放送出版協会	1991	
	ヒロシマ・愛と死	竹内達	芸文社	1965	
	原爆遺構長崎の記憶	長崎の原爆遺構を記録する会	海鳥社	1993	
	被爆教師	石田明	一ツ橋書房	1976	
	『焼き場に立つ少年』は何处へ	吉岡栄二郎	長崎新聞社	2013	
	「原爆の子」をうけついで	「原爆の子」をうけつぐ会編		2011	

	閃光・轟音・純白の巨柱	山田幸一	鹿島出版会	1991	
	原爆体験・六七四人死と生の証言	濱谷正晴	岩波書店	2005	
	被爆黒書	福岡原水協		1969	
	ナガサキ消えたもう1つの「原爆ドーム」	高瀬毅	平凡社	2009	
	語り継ぐあの八月を	加世田智秋	北水	2004	
	原爆が潰した子ら・胎内被爆小頭症の記録	きのこ会編	溪水社	1977	
	広島・長崎から戦後民主主義を生きる	関千枝子、狩野美智子	彩流社	2012	
	原爆災害ヒロシマ・ナガサキ	広島市・長崎市原爆災害誌編集委員会	岩波書店	1985	
	奄美の原爆乙女	上坂冬子	中央公論社	1987	
	核兵器裁判	NHK 広島核平和プロジェクト	NHK 出版	1997	
	社史が語る原爆・ヒロシマ	「しんぶん赤旗」中国四国総局	新日本出版社	2003	
	原爆の記	指田吾一『原爆の記』を広める会・復刊		2007	初版 1969
	核さがしの旅	石川巖	朝日新聞社	1983	
	原爆瓦	山口勇子	平和文化	1982	
	かあさんと呼べた	山口勇子編	草土文化	1964	
	ヒロシマの声を聞こう	「原爆碑・遺跡案内」刊行委員会		1990	
	ガイドブック・ヒロシマ	原爆遺跡保存運動懇談会	新日本出版社	1996	
	ガイドブック・ナガサキ	〃	〃	1997	
	原爆供養塔	堀川恵子	文芸春秋	2015	
	THE POSTMAN OF NAGASAKI ナガサキの郵便配達	ピーター・タウンゼント、中里重恭訳	スーパーエディション	2018	
世界から見た原爆	鎮魂の海峡消えた被爆朝鮮人徴用工 246 名	深川宗利	現代史出版会	1974	
	偏見と差別ヒロシマそして被爆朝鮮人	平岡敬	未来社	1972	
	在韓被爆者問題を考える	在韓被爆者問題市民会議	凱風社	1988	
	韓国のヒロシマ	鈴木堅士	高文研	2000	
	韓国の被爆者たち	山本將文	東方出版	1987	
	揺るがぬ証言・長崎被爆徴用工の闘い	揺るがぬ証言刊行委員会		2019	
	朝鮮・ヒロシマ・半日本人	朴寿南	三省堂	1973	
	ヒロシマ・ピョンヤン - 棄てられた被爆者	伊藤孝司	風貌社	2010	
	中国人被爆者・癒えない痛苦	強制連行された中国人被爆者との交流をすすめる会	明石書店	1995	
	狭間に生きて五十年 - 在米被爆者のあゆみ	米国広島・長崎原爆被爆者協会編		1996	
	核のボタンに手をかけた男たち	ジョナサン・シエル	大月書店	1998	
	被爆の世紀	キャサリン・コーフィールド、友清裕昭訳	朝日新聞社	1990	
	核超大国を歩く	田城明	岩波書店	2003	
	核と人間	中国新聞社編	中国新聞社	1995	
	世界のヒバクシャ	中国新聞「ヒバクシャ」取材班	講談社	1991	
	証言・核抑止の世紀	吉田文彦	朝日選書	2000	
	1985 年 6 月世界核戦争が起こったら	スウェーデン王立科学アカデミー編、高榎発訳	岩波書店	1983	
	『ビィ・オール』1987No.3「特集・核の報酬」		ビィ・オール出版	1987	
	もうひとつの核なき世界	堤未果	小学館	2010	
	核のテロリズムの時代	NHK 広島「核テロ」取材班	NHK 出版	2003	
	セミパラチンスク	森住卓	高文研	1999	
	セミパラチンスク訪問記	宇藤千枝子		1992	
	六本足の子牛《カザフスタン共和国》	森住卓	新日本出版社	2009	
外国語	The Hiroshima story	Toshi Maruki	A&C Black	1980	
	LYNET over HIROSHIMA	〃	Komine Shoten	1980	2 冊
	Die dog in Hiroshima	〃	Gottmer hearlen	1981	
	原爆地獄・The Atomic Bomb Inferno	河勝重美編・Editor Dr.S.Kwakatsu	コールサック社	2015	
	原爆の図・THE HIROSHIMA PANELS	丸木位里、丸木俊、山田敦英訳	虹書房	1959	
	原爆の図・THE HIROSHIMA PANELS	丸木位里・丸木俊 ナンシー・ハンター、板倉君枝、トランズネット英訳	原爆の図丸木美術館	1972	日英併記
	ひろしまのピカ	丸木俊	Raben& Sjogren	1980	
	Hiroshima no Pika	Toshi Maruki	小峰書店	1980	
	英語で発するヒロシマメッセージ	増田一也	三五館	2005	

	give me water	A Citizens' Group to Convey Testimonies of Hiroshima and Nagasaki		1976	
	A-Bomb A City Tells its Story	YOSHITERU KOSAKAI Translated by KIYORO KAGEYAMA CHARLOTTE SUSU-MAGO KAORU OGURA	Hiroshima Peace Culture Foundation	1972	
	The Testimony of The Atom Bomb	Takeo Okubo		1972	
	HIBAKUSHA	日本被団協		1979	
	HIBAKUSHA	NIHON HIDANKYO		1982	3ヶ国語
	ヒロシマ HIROSHIMA	Yuichiro Sasaki	Sunday Camera	1977	
	ヒロシマ（日英2ヶ国語併記）	原爆資料保存会	広島観光物産	不明	2冊
	広島の日記 Diary of Hiroshima	佐々木雄一郎	サンデーカメラ	1974	
	広島の日記 Diary of Hiroshima	佐々木雄一郎	サンデーカメラ	1991	
	ヒロシマ HIROSHIMA	広島平和文化センター		1994	
	SADAKO	Eleanor Coerr	山口書店	1984	
	Hiroshima Poems 対訳原爆詩集	峠三吉 英訳 R.Jackaman D.Logan 塩田勉	三友社	1977	
	Ground zero 爆心地	ジョー・オダネル、石田悦子訳		1994	
	WASURERARENAI ANOHI	Kanagawa Atomic Bomb Sufferers Association Translated by Human Service Center Kwansei Gakuin University		2005	
	ながさき原爆の記録（日英2ヶ国語併記）	長崎市		1988	
	あの夏の日（日英2ヶ国語併記）	葉祥明、長崎市英訳		2000	
	NAGASAKI JOURNEY	Yousuke Yamahata		1995	
	Atomic Bomb Never Again	Shizuoka Hibakusha Association		1981	
	ヒロシマから問う What Hiroshima Asks of Us	安斎育郎 藤田明史、アンソニー・ガスト英訳	かもがわ出版	2005	
	A witness of a Hibakusha	Japan Confederation of A and H-Bomb Sufferers Organizations		不明	
	Hand them down to the next generations!	FCO-OP		1995	
	Voice from Hibakusha	Hokkaido Hibakusha Association		2015	
	Longing for My Home Island	Shimada Kousei Hanyuda Yuki kodama katsuya	子どもの未来社	2016	
	The Lantern and the Crane	Matthew L.Taylor	GNDF	2008	
	Little Da of Vietnam	Katsumoto Saotome Teruyo Enda Translation by Miyoko Saito	SAN YU SHA	1975	
	原爆の子（ロシア語版）	長田新	ベチャトヌイエ・トラジーツィー	2009	
	あたらしい憲法のはなし「戦争放棄」中・朝・英・仏・独・西・露語訳	あたらしい憲法のはなし「戦争放棄」を 世界の子どもたちにとどける会編		1995	非売品
	I EXPERIENCED THE ATOMIC BLAST AT HIROSHIMA	REV,PAUL MIZUNO		不明	非売品
行政資料					
法制度	原爆関係法令集	厚生省公衆衛生局		1975	
	原爆医療法・特別措置法法令通知集	〃		1975	
	原爆被爆者関係法令通知集	〃	ぎょうせい	1979	
	原爆被爆者関係法令通達集改定版	厚生省公衆衛生局	ぎょうせい	1981	2冊
	〃6訂版	被爆者援護法令研究会	〃	2000	
	被爆者援護法に関する第二次報告書	日本弁護士連合会		1985	
	社会保障の手引き	厚生省社会局	全国社会福祉協議会	1975	
	衛生行政六法		新日本法規	1975	
	医療福祉相談百問百答	児島美都子	中央法規出版	1980	
	公益法人の理論と実務	公益法人実務研究会	公益法人協会	1980	
	社会保険のてびき	社会保険庁	社会保険研究所	1990	
	小六法・平成17年版	菅野和夫ほか	有斐閣	2005	
	保健と予防衛生(12年版)	北海道保健福祉部		2000	
	保健と予防衛生(13年版)	〃		2001	
	疾病対策行政概要(14年版)	北海道保健福祉部疾病対策課		2004	
	道民のくらしに役立つハンドブック	北海道社会保障推進協議会		2011	
	北海道市町村勢要覧	北海道		1979	
	新しい総合計画（原案）	〃		2007	
	ほっかいどう未来創造プラン	〃		2008	
記録	広島市原爆被爆者援護行政史	広島市		1996	
	原爆25年	広島県		1970	
	原爆30年	〃		1976	
	被爆40年・原爆被爆者援護のあゆみ	〃		1986	
	広島原爆被害の概要	広島平和記念資料館		1970	

	昭和 60 年度原爆被害者実態調査報告書	厚生省保健医療局		1987	
	ひろしまレポート 2015 年版	公益財団法人日本国際問題研究所 軍縮・不拡散促進センター	広島県	2015	
	旧広島地図各種（封筒にまとめて）	様々	様々	各年代	
	被爆四十五周年平和宣言集（昭和 23 年～平成 2 年）	長崎市		1990	2 冊
	原爆被爆者対策事業概要	〃		1991	
	長崎原爆被爆 50 年史	長崎市原爆被爆対策部	長崎市	1996	
	核兵器のない未来のために	長崎市		2007	
	被爆 58 周年長崎平和祈念式典	〃		2007	
	被爆 71 周年長崎平和祈念式典	〃		2016	
	被爆 72 周年長崎平和祈念式典	〃		2017	
	核兵器のない未来のために	〃		2003	
	平和と交流	広島平和文化センター		1998～2006	9 冊
	米国戦略爆撃調査団報告	長崎「原爆問題」研究普及協議会		1980	
	原子爆弾災害調査報告第 1 刷	大滝英征・解題	不二出版	2011	
新聞記事等 スクラップ	被爆者①	小野内勝義編	北海道新聞、赤旗	2011～2013	
	被爆者②	〃	〃	2013～2014	
	被爆者③	〃	〃	2014～2015	
	被爆者④	〃	〃	2015～2016	
	被爆者⑤	〃	〃	2016～2017	
	被爆者⑥	〃	〃	2017～2018	
	原爆裁判①	〃	〃	2009	
	原爆裁判②	〃	〃	2009	
	原爆症①	〃	〃	2008	
	原爆症②	〃	〃	2008	
	原爆症認定訴訟判決関連	〃	〃	2007～2009	
全集	日本の原爆記録 1 原爆体験記		日本図書センター	1991	
	〃 2 長崎の鐘		〃	〃	
	〃 3 白夾竹桃の下		〃	〃	
	〃 4 花の命は短くて		〃	〃	
	〃 5 星は見ている		〃	〃	
	〃 6 ヒロシマ日記		〃	〃	
	〃 7 千羽鶴		〃	〃	
	〃 8 原爆の実相		〃	〃	
	〃 9 長崎原爆記		〃	〃	
	〃 10 広島の記録		〃	〃	
	〃 11 長崎の証言		〃	〃	
	〃 12 ナガサキの被爆者		〃	〃	
	〃 13 煉瓦の壁		〃	〃	
	〃 14 被曝二世		〃	〃	
	〃 15 原爆孤老		〃	〃	
	〃 16 原爆文学史		〃	〃	
	〃 17 原爆文学史・広島編		〃	〃	
	〃 18 原爆歌集・長崎編		〃	〃	
	〃 19 原爆歌集・広島編		〃	〃	
	〃 20 原爆詩集・長崎編		〃	〃	
	日本原爆論大系 1 なぜ日本に投下されたか	阪本義和、庄野直美	〃	1999	
	〃 2 被爆者の戦後史	〃	〃	〃	
	〃 3 原爆被害は国境を越える	〃	〃	〃	
	〃 4 核兵器禁止への道 I	〃	〃	〃	
	〃 5 〃 II	〃	〃	〃	
	〃 6 〃 III	〃	〃	〃	

	// 7 歴史認識としての原爆	//	//	//	
	日本の原爆文学 1	原民喜	ほるぷ出版	1983	
	// 2	太田洋子	//	//	
	// 3	林京子	//	//	
	// 4	佐多稲子・竹西寛子	//	//	
	// 5	井上光晴	//	//	
	// 6	堀田善衛	//	//	
	// 7	いいだもも	//	//	
	// 8	小田実・武田泰淳	//	//	
	// 9	大江健三郎・金井利博	//	//	
	// 10	短編 I	//	//	
	// 11	短編 II	//	//	
	// 12	戯曲	//	//	
	// 13	詩歌	//	//	
	// 14	手記・記録	//	//	
	// 15	評論・エッセイ	//	//	
詩・文学・映画	戦争文学ヒロシマ・ナガサキ	コレクション戦争と文学編集室	集英社	2011	
	世界をつなぐ歌「ねがい」	三輪純永	新日本出版社	2006	
	反核平和詩集	詩人会議	新日本出版社	1986	
	日本原爆詩集	木下順二編	太平出版社	1970	2 冊
	原爆詩 181 人集	長津功三良ほか編	コールサック社	2007	
	ヒロシマを伝える	永田浩三	WAVE 出版	2016	
	行李の中から出てきた原爆の詩	広島文学資料保存会	暮らしの手帖社	1990	
	原爆詩集 8 月	合同出版編集部	合同出版	2008	
	忘れられないあの日・広島長崎被爆者詞画集	神奈川県原爆被災者の会		2000	
	少年の詩	近藤芳美	筑摩書房	1980	
	原爆詩人・峠三吉	増岡敏和	新日本出版社	1985	
	原爆詩集	峠三吉	青木文庫	1952	
	詩集にんげんをかえせ	//	新日本出版社	1995	2 冊
	原爆詩集(復刻版)	//	没後 30 年記念事業	1973	
	原子雲の下より	峠三吉・山代巴編	青木書店	1952	
	私は広島を証言する・栗原貞子詩集	栗原貞子		1967	
	どきゅめんとヒロシマ 24 年	//	社会新報	1970	
	亡びぬものを	永井隆	中央出版社	1948	
	如己堂随筆	//	中央出版社	1951	
	ロザリオの鎖	//	中央出版社	1959	
	いとし子よ	//	講談社	1949	
	原子雲の下に生きて	//	講談社	1949	
	この子を残して	//	日本ブックエース	2010	
	八月の詩人	増岡敏和	東邦出版社	1970	
	日下新介全詩集	日下新介	コールサック社	2014	
	核兵器廃絶の道・日下新介詩選集	//	詩人会議出版	2011	
	ヒロシマ紀行	//		1991	非売品
	その少女の名を	//		1993	2 冊
	句集・鬼	島竜生編			非売品
	句集・鬼批評	//			非売品
	花ばさみ	杉久美枝	串かつ川柳会	1979	
	雑草のうた	土田康			
	ヒロシマにかける虹	津田定雄	春陽社出版	1975	
	目をあけば修羅・被爆歌人正田篠枝の生涯	水田九八二郎	未来社	1983	
	ヒロシマを語る十冊の本	ヒロシマを知らせる委	労働教育センター	1979	2 冊
	続ヒロシマを語る十冊の本	//	労働教育センター	1979	2 冊

	原爆文献を読む	長岡弘芳	三一書房	1982	
	作品集<八月六日を描く>		文化評論出版	1970	
	原爆文学論	黒古一夫	彩流社	1993	
	原爆と文学・2000年版～2007年版	原爆と文学の会	日曜舎	2000～2007	
	新潮現代文学2・黒い雨、駅前旅館	井伏鱒二	新潮社	1979	
	黒い雨	〃	新潮社	1966	
	黒い雨	〃	新潮文庫	1970	
	閃光	山本康夫	真珠社	1998	
	慰霊	山本節子	真珠社	1998	
	荒れ地野ばら	山口勇子	新日本出版社	1981	
	原爆の火の長い旅	〃	新日本出版社	1991	
	爆心	青木有一	文藝春秋	2006	
	魔の遺産	阿川弘之	新潮社	1954	
	広島の子供	山本真理子、岩淵慶造	岩崎書店	1979	
	広島の母たち	山本真理子、佐伯和子	岩崎書店	1985	
	屍の街	大田洋子	「ヒロシマ」文学を読む会	1992	
	ナガサキに翔ぶ	山脇あさ子	新日本出版社	1996	
	被爆のマリア	田口ランディ	文藝春秋	2006	
	死の影の谷間	ロバート・C・オブライエン、越智道雄訳	評論社	2010	
	神の火を制御せよ	パール・バック、小林政子訳	径書房	2007	
	広島に原爆を落とす日	つかこうへい	角川書店	1986	
	白い影の女	山本淑子	本の泉社	2006	
	ヒロシマ、私の恋人かくも長き不在	マルグリット・デュラス、清岡卓行・阪上脩訳	筑摩書房	1970	
	櫻隊全滅	江津萩枝	未来社	1980	
	青春の碑・第一部	近藤芳美	筑摩書房	1979	
	原爆亭ふし	中山士朗	西田書店	1993	
	平和へのさざなみ	井尻富美代	NHK出版	2002	
	踏まれ草	千田夏光	汐文社	1981	
	「仲みどり」をさがす旅	青木笙子	河出書房新社	2007	
	行李の中から出てきた原爆の詩	広島文学資料保全の会	暮らしの手帖社	1990	
	希望	林京子	講談社	2005	
	長い時間をかけた人間の経験	〃	講談社	2000	
	女がヒロシマを語る	江刺昭子、加納美紀代、関千枝子、堀場清子編	インパクト出版会	1996	
	格言集	塩田庄兵衛、井出洋、安斎育郎編	大月書店	1989	
	長崎にて	小田実	筑摩書房	1983	
	核の大火と人間の声	大江健三郎	岩波書店	1982	
	原爆後の人間	〃・重藤文夫	新潮社	1971	
	愛は死をこえてローゼンバークの手紙	山田晃訳	光文社	1954	
	長崎にあつて哲学する	高橋真司	北樹出版	1994	
	続・長崎にあつて哲学する	〃	〃	2004	
	核時代1 思想と展望	芝田進午	青木書店	1987	
	核時代2 文化と芸術	〃	〃	〃	
	核時代の哲学と倫理	サマビィル・芝田進午	〃	1980	
	審判	堀田善衛	岩波書店	1963	
	科学者の社会的責任について	唐木順三	筑摩書房	1980	
	人間に未来があるのか	庄野直美	勁草書房	1982	
	禁じられた原爆体験	堀場清子	岩波書店	1995	
	原爆表現と検閲	〃	朝日選書	1995	
	検閲	モニカ・ブラウ、立花誠逸訳	時事通信社	1988	
	原爆を見つめて、原爆の図（2作セット）	井上健次、丸木位里・俊	労働大学	1978	
	「原爆の図」	小沢節子	岩波書店	2002	
	なぜ広島をピカッとさせてはいけないのか	Chim ↑ Pom、阿部謙一編	河出書房新社	2009	
	ヒバクシャ・シネマ	ミック・プロデリイック	現代書館	1999	

	ヒバクシャ	鎌仲ひとみ	影書房	2006	
	幻の原爆映画を撮った男	宇野真佐男	共栄書房	1982	
	10フィート映画世界を回る	永井秀明	朝日新聞社	1983	
	ヒロシマナガサキ	岩波ホール		2007	
	NAGASAKI1945・アンゼラスの鐘	映画「NAGASAKI1945・アンゼラスの鐘」 制作委員会		2006	
	ガラスのうさぎ	「ガラスのうさぎ」制作・配給委員会		1979	
	ふたりのイーダ	映画「ふたりのイーダ」プロダクション		1976 頃	
	夏雲・逝きしものへのレクイエム	広島女学院		1991	演劇台本 非売品
	ガンマ線の臨終	八田元	未来社	1965	
	さくら隊散る	新藤兼人	未来社	1988	
	新藤兼人・原爆を撮る	〃	新日本出版社	2005	
	ヒロシマと音楽	ヒロシマと音楽委員会	汐文社	2006	
	我が人生思い残すことなし	北郷遥斗、水橋亮	文芸社	2013	
核兵器論	報復ではなく和解を	秋葉忠利	岩波書店	2004	
	核なき世界論	塩原俊彦	東洋書店	2010	
	核軍縮平和・市民と自治体のために	ピースデボ・梅林弘道	高文研	2005～2010	4 分冊
	非核の日本・無核の世界	浅井基文	労働旬報社	1996	
	核軍縮と国際平和		有斐閣	1999	
	核兵器廃絶への新しい道	ロバート・D・グリーン、梅林弘道訳	高文研	1999	
	検証「核抑止論」ー現代の裸の王様	グリーン・梅林弘道訳	高文研	2000	
	核兵器白書	ウ・タント国連事務総長	鹿島平和研究所	1968	
	核兵器のない世界へ	バクウオッシュ会議	かもがわ出版	1995	
	なぜ核はなくならないか	山田浩・吉川元	法律文化社	2000	
	核のない世界へ	反核医師医学者のつどい	平和文化	2003	
	被爆者援護と核兵器廃絶の理論と運動	松井康浩	めいけい出版	2000	
	核問題入門	長崎正幸	勁草書房	1998	
	核戦争の危機と日本	〃	学習の友社	1982	
	核兵器と核戦争	〃	大月書店	〃	
	核戦争の悪夢	N・コールダー、服部	みすず書房	1982	
	核の冬・核戦争と気象異変	増田善信	草友社	1985	
	核拡散は防げるか	ストックホルム平和研究所	共立出版	1980	
	核・知る、考える、調べる	日本科学者会議	合同出版	1982	
	核戦争と放射能	ロートブラット・小野訳	東京大学出版会	1982	
	核軍縮への新しい構想	湯川秀樹外	〃	1977	
	核と人間Ⅰ・核と対決する 20 世紀	坂本義和編	岩波書店	1999	
	核と人間Ⅱ・核を超える世界へ	〃	〃	〃	
	核戦略の結末	豊田利幸	〃	1982	
	ゼロ・オプション	トムスン著河合秀和訳	〃	1983	
	戦後軍縮交渉と核問題	吉岡吉典	新日本出版社	1985	
	軍縮・平和への選択	杉江栄一	〃	1982	
	核先制攻撃症候群	オルドリッチ・服部学訳	岩波書店	1978	2 冊
	核解体	吉田文彦	〃	1995	
	核拡散	川崎哲	〃	2003	
	原水爆実験	武谷三男	〃	1957	
	核廃絶は可能か	飯島宗一・牧二郎	〃	1984	
	核時代を超える	湯川秀樹・坂田昌一	〃	1968	
	核文明の恐怖	コルディコット・高木訳	岩波書店	1979	
	核戦争と人類・地球・宇宙	関根一昭、横田恵美子	平和文化・汐文社	1988	
	非核の世界か核の独占か	立木洋	新日本出版社	1994	
	地球非核宣言	安斎育郎、森下一徹	水曜社	1986	
	核その事実と論理	大友詔雄	核文献普及実行委員会	1987	
	核廃絶か破滅か	飯島宗一、具島兼三郎、吉野源三郎編	時事通信社	1976	

	核兵器は廃絶できる	赤旗取材班	新日本出版社	1985	
	核時代と私たち	小川岩雄監修	婦人の友社	1983	
	核時代に生き残れるか	E・P トンプソン他、山下史他訳	連合出版	1981	
	太平洋を非核の海に	反核 1000 人委員会編	績文堂	1986	
	核戦争の最前線・日本	ピーター・ヘイス、リュウバ・ザルスキ、 ウォルデン・ペロ、小川明雄訳	朝日新聞社	1987	
	人間が危ない・「核」のはなし	服部学	水曜社	1982	
アメリカ 視点原爆	原爆投下への道	荒井信一	東京大学出版会	1985	
	アメリカはなぜ日本に原爆を投下したのか	ロナルド・タカキ著、山岡洋一訳	草思社	1995	
	原爆はなぜ投下されたか	西島有厚	青木書店	1968	
	原爆投下問題関係資料	西嶋有厚編			
	原子爆弾開発ものがたり	ロバート・サイデル。小島龍典訳	近代文芸社	2001	
	アメリカの中のヒロシマ上・下	リフトン・大塚隆訳	岩波書店	1995	
	原爆の絵—アメリカに行く	松原美代子	日本放送出版協会	1983	
	広島原爆とアメリカ人	谷本清	〃	1976	
	拒絶された原爆展	ハーウィット・山岡訳	みすず書房	1997	
	カウントダウン・ヒロシマ	ステイーブン・ウォーカー。横山啓明訳	早川書房	2005	
	カウントダウンゼロ原爆兵士の黙示録	オービル・ケリー、トーマス・サップアー 春名幹男訳	社会思想社	1985	
	ヒロシマ（増補版）	ジョン・ハーシー	法政大学出版局	2003	
	原爆投下とトルーマン	J・サミュエル・ウォーカー。林義勝訳	彩流社	2008	
	資料・マンハッタン計画	立花・山極・岡田編訳	大月書店	1993	
	アメリカの核兵器	青木日出雄編	航空ジャーナル	1984	
	米軍資料・原爆投下の経緯	奥住喜重・工藤洋三訳	東方出版	1996	
	ナガサキ・昭和 20 年	ショージ・ウェラー小西訳	毎日新聞社	2007	
	ヒロシマ・パイロット	田口憲一	講談社	1968	
	ヒロシマ	ジョン・ハーシー 石川欣一、谷本清訳	法政大学出版局	1971	
	ヒロシマ	ジョン・ハーシー 石川欣一、谷本清、明田川融訳	法政大学出版局	2003	
	原爆を盗んだ男—クラウン・フックス	ノーマン・モス、壁勝弘訳	朝日新聞社	1989	
	原爆投下のシナリオ・WHY JAPAN?	アーヴィン・マキエジャニ、ジョン・ケリー。 関元訳	教育社	1985	2 冊
	核時代・リレーインタビュー米の 18 人		中国新聞社	1995	
	原爆の落ちた日	戦史研究会編	文藝春秋	1972	
	私が原爆計画を指揮した	マンハッタン計画総指揮官レスリー・R・グローブス。 富永謙吾、栗松謙訳	恒文社	1964	2 冊
	資料マンハッタン計画	山極晃、立花誠逸編、岡田良之助訳	大月書店	1993	
	原爆投下・黙殺された極秘情報	松本秀文、夜久恭裕	NHK出版	2012	
	原爆搭載機「射程内ニ在リ」	久保安夫、中村雅人、岩堀政則	立風書房	1990	
	原爆はこうして開発された	山崎正勝、日野川静枝	青木書店	1990	
	原爆を投下するまで日本を降伏させるな	鳥居民	草思社	2005	
	ヒロシマ巡礼	小谷瑞穂子	筑摩書房	1995	
	デッドリー・コネクション	ジョセフ・ガースン。 原水爆禁止日本協議会編訳	新日本出版社	1986	
	ヒロシマ原爆とアメリカ人	谷本清	NHK	1976	
	チャンスの前髪をつかめ	北浦葉子	朝日新聞社	1987	
	奇跡はつばさに乗って	源和子	講談社	2013	
	だから、言ったでしょっ！	米谷ふみ子	かもがわ出版	2011	
	恵子ゴーオン	笹森恵子	汐文社	1990	
	戦争と正義、エノラ・ゲイ展論争から	トム・エンゲルハート、 エドワード・T・リネンソール。島田三蔵訳	朝日新聞社	1998	
	ヒロシマ・アメリカ、原爆展をめぐる	直野章子	溪水社	1997	
	1 つの爆弾 10 の人生	ステファニア・マウリチ。 沢田昭二、高田愛訳	新日本出版社	2007	
	アメリカ人の核意識	アラン・M・ウィングラー。 麻田貞雄、岡田良之助訳	ミネルヴァ書房	1999	
	アメリカ歴史教科書が描く「戦争と原爆投下」	渡邊稔	明成社	2007	
	神様のファインダー	ジョー・オダネル、坂井貴美子	フォレストブックス	2017	
	アメリカの核兵器（航空ジャーナル臨時増刊）		航空ジャーナル	1984	
	原子兵器の効果	アメリカ合衆国原子力委員会、国防省、 ロス・アラモス科学研究所	科学新興社	1951	
	原子爆弾の効果	アメリカ合衆国原子力委員会、国防省、 ロス・アラモス科学研究所	主婦の友社	1951	

ビキニ	ビキニ水爆被災資料集	第五福龍丸平和協会編	東京大学出版会	1976	
	第五福龍丸・その真相と現在	広田重道	白石書房	1977	
	第五福龍丸保存運動史	〃	白石書店	1981	
	ビキニ事件の真実	大石又七	みすず書房	2003	
	久保山愛吉物語	飯塚利弘	かもがわ出版	2001	
	楽園に降った死の灰	森住卓	新日本出版社	2009	
	ふるさとはポイズンの島	島田興生、渡辺幸重	旬報社	2012	
	第五福龍丸から「3. 1 1」後へ	小沢節子	岩波書店	2011	
	核の海の証言	山下正寿	新日本出版社	2012	
	母と子で見る第五福龍丸	第五福龍丸平和協会	草土文化	1985	
	第五福龍丸	焼津市歴史民俗資料館		2004	
	第五福龍丸は航海中	第五福龍丸平和協会	現代企画室	2014	
	ふるさとかえりた	島田興生、羽生田有紀	子どもの未来社	2014	
	マーシャルの子どもたち	島田興生、津田櫓冬	福音館書店	1996	
	第五福龍丸展示館 30 年のあゆみ	第五福龍丸平和協会		2006	
	いまなおつづく「核」被害	日本原水協マーシャル代表団		1995	
	ロングラップ島民はいま…	マーシャル・ロングラップの核実験被害告発救援 神奈川実行委員会		1994	
	ビキニ水爆被災の証人第五福龍丸	第五福龍丸平和協会		1975	
	東京都立第五福龍丸展示館管理レポート	〃		1981	
	福龍丸だより 2004.3. 1～	〃			
	ぼくのみたもの第五福龍丸のおはなし	みなみななみ	いのちのことば社	2015	
	ビキニ核被災ノート	「ビキニ核被災ノート」編集委員会	太平洋核被災支援センター	2017	
	NONUKES ビキニの海は忘れない	岡村啓佐	NONUKES プロジェクト	2018	
劣化	ムスタファの村	森住卓	新日本出版社	2009	
	ヒバクシャになったイラク帰還兵	佐藤真紀	大月書店	2006	
	HiroshimaApeal 劣化ウラン兵器禁止	NoDu ヒロシマプロジェクト		2003	
	劣化ウラン弾	国際行動センター	日本評論社	1998	
	人体・環境を破壊する核兵器！	白六郎、豊田直己他	合同出版	2004	
	ウラン兵器なき世界をめざして	NoDu ヒロシマプロジェクト、ICBUW	合同出版	2008	
原発	原発はなぜこわいか	小野周	高校生文化研究会	1980	
	原子力発電の安全性	原子力安全問題研究会	岩波書店	1975	
	ドイツの原子力物語	ペーター・アウアー・外林訳	総合工学出版会	2003	
	朽ちていった命	NHK 東海臨海事故取材班	新潮文庫	2006	
	原子力戦争	田原総一郎	〃	1976	
	原子力開発の光と影	カール・モーガン・松井訳	昭和堂	2003	
	原子力	制作社	河出書房	1956	
	原子力と科学者	三宅泰雄	新日本出版社	1976	
	核文明の恐怖	H・コルディコット	岩波書店	1979	
	核の目撃者たち	レスリー・J・フリーマン	筑摩書房	1983	
	原発と環境	安斎育郎	ダイヤモンド社	1975	
	図説原子力読本	〃	合同出版	1979	
	Q & A 原発	中島篤之助	新日本出版社	1989	
	日本の原子力産業	通商産業省資源エネルギー庁長官官房原子力産業課	電気タイムス	1975	
	原子力と人類	日本科学者会議	リベルタ出版	1990	
	まだ、まにあうなら	甘蔗珠恵子	地湧社	1987	
	原子力のことがわかる本	舘野淳監修	数研出版	2003	
	原発の安全性への疑問	憂慮する科学者同盟	水曜社	1979	
	「原子力発電」を考える	日本被団協		1974	
	マンガで見る原爆と原発	西山進	クリエイティブ 21	2011	
	水俣の教訓を福島へ	原爆症認定訴訟熊本弁護団	花伝社	2011	

	廃炉時代が始まった	舘野淳	リーダーズノート	2011	
	脱原発時代の北海道	吉田文和	北海道新聞社	2012	
	核燃料サイクル	藤家洋一、石井保	E R C 出版	2003	
	Q & A プルトニウム	日本科学者会議原子力問題研究委員会	リベルタ出版	1994	
	六ヶ所村ラプソディー	鎌仲ひとみ、ノーマ・フィールド	影書房	2008	
	ロッカショ	STOP-ROKKASHO プロジェクト	講談社	2007	
	青森県のみなさまへ六ヶ所村・再処理工場を一刻も早く止めてください	六ヶ所村・再処理いらない！消費者の会		2007	
	核に揺れる北の大地・幌延	滝川康治	七つ森書館	2001	
	随想集・幌延 1986	小桧山博・刊行会		1986	
放射線	放射線と人間・医学の立場から	舘野之男	岩波書店	1974	
	放射線と健康	〃	〃	2001	
	仁科芳雄 - 日本の原子科学の曙	玉木英彦、江沢洋編	みすず書房	1991	
	地球をまわる放射能	市川富士夫・舘野淳	大月書店	1986	
	放射能の恐ろしさ	R. E. ラップ、中村訳	〃	1958	
	放射線の影響国際連合科学委員会報告書 1958 年	都築正男編	日本学術振興会	1958	
	E C R R ・ 2003 年勧告	欧州放射線リスク委	美浜の会	2003	
	蝕まれる星・地球	豊崎博光	平和のアトリエ	1995	
	ヒロシマ・残留放射能の四十二年	NHK 広島局・原爆プロジェクトチーム	日本放送出版協会	1988	
	核戦争と放射線	ジョセフ・ロートブラット	東京大学出版会	1982	
	放射能はなぜこわい	柳澤桂子	地湧社	1988	
	人体と放射線	江藤秀雄	岩波書店	1969	
	死に至る虚構	ジェイ・M・グールド、 ベンジャミン・A・ゴールドマン	PKO「雑則」を広める会	1995	
	私、子ども生んでも大丈夫ですか	PKO「雑則」を広める会編	PKO「雑則」を広める会	2004	
	広島・長崎原爆の物理的医学的作用	自然科学グループ仮訳	不明	不明	
	放射線の人体への影響	R・R・ジョーンズ、R・サウスウッド編	中央洋書出版部	1989	
	放射線と原爆症	庄野直美、飯島宗一	日本放送出版協会	1975	
	裁かれた内部被曝	熊本県被爆協原爆症認定訴訟熊本弁護団編	花伝社	2012	
	黒い雨・内部被曝の告発	広島県「黒い雨」原爆被害者の会連絡協		2012	
	隠された被曝	矢ヶ崎克馬	新日本出版社	2010	
	内部被曝	肥田俊太郎	扶桑社	2012	
	ヒロシマから「内部被ばく」と歩んで	〃	クレヨンハウス	2012	
	被爆者医療から見た原発事故	郷地秀夫	かもがわ出版	2011	
	人間と環境への低レベル放射能の脅威	ラルフ・グロイブ、アーネスト・スターングラス	あけび書房	2011	
	内部被曝からいのちを守る	市民と科学者の内部被曝問題研究会編	旬報社	2012	
	放射線健康被害の真実	西尾正道	旬報社	2012	
	チェルノブイリ原発事故がもたらしたこれだけの人体被害	核戦争防止国際医師会議ドイツ支部	合同出版	2012	
原爆裁判	核兵器裁判	NHK 広島	NHK 出版	1997	
	原爆裁判	松井康浩	新日本出版社	1986	
	原爆症認定集団訴訟たたかひの記録	原爆症認定集団訴訟記録集刊行委員会編	日本評論社	2011	
	被爆者の思いを胸に	全日本民主医療機関連合会編	かもがわ出版	2013	
	原爆症認定集団申請訴訟全国支援学習会報告集	日本原水協		2003	
	核なき世界めざして	「原爆訴訟を支援する会」編集委員会		2004	2 冊
	原爆症認定集団訴訟広島地方裁判所判決	広島地方裁判所第 1 民事部		2006	2 冊
	長崎原爆松谷訴訟	大浦ふみ子	青磁社	1992	
	長崎原爆松谷訴訟・資料集 3	長崎原爆松谷訴訟を支援する会編		1992	
	長崎原爆松谷訴訟・資料集 8	長崎原爆松谷訴訟を支援する会編		1993	
	12 年間のたたかひの記録	長崎原爆松谷訴訟を支援する会		2001	
	原爆症認定集団訴訟を支援する会・長崎記録集	原爆症認定集団訴訟を支援する会・長崎		2011	2 冊
	東原爆裁判・東京地裁最終準備書面	東京おりづるネット		2003	
	原爆症認定訴訟が明らかにしたこと	東京原爆症認定集団訴訟を記録する会編	あけび書房	2012	2 冊
	原爆症の苦しみをのりこえて	原爆訴訟かながわ支援の会		2011	

	命をかけてたたかった 8 年	千葉原爆症認定集団訴訟「報告集」編集委員会	原爆症認定集団訴訟を支援する千葉の会・他 2 団体	2011	
	にんげんをかえせ・原爆症裁判傍聴日誌	長谷川千秋、京都原爆訴訟支援ネット	かもがわ出版	2010	
	「原爆症」罪なき人の灯を継いで	郷地秀夫	かもがわ出版	2007	
	京都原爆訴訟大阪高等裁判所判決	日本被団協		2000	
	原爆症認定集団訴訟大阪地方裁判所判決	大阪地方裁判所第 2 民事部		2006	2 冊
	原爆症認定訴訟・熊本のヒバクシャたち	北岡秀郎、熊本被団協、原爆症認定訴訟熊本弁護団	花伝社	2006	
	広島原爆安井訴訟・野口邦和証言録意見書	原爆症集団申請・集団訴訟を支援する新宿の会		2003	2 冊
	広島原爆安井訴訟・澤田昭二証言録	原爆症集団申請・集団訴訟を支援する新宿の会		2003	
	生きているうちに原爆症認定を	原爆症認定集団訴訟支援全国ネットワーク		2004	
	北の被爆者のさけび	原爆症認定北海道訴訟弁護団		2011	5 冊
	北の被爆者のたたかい	北海道原爆訴訟支援連絡会		2011	5 冊
運動	世界の反核運動	佐藤昌一郎	新日本出版社	1984	
被団協	被爆者援護と核兵器廃絶運動の理論と運動	松井康浩	めいけい出版社	2000	
	原爆と人間・被爆者援護法とは何か	石田忠	機関紙連合通信社	1983	
	被爆の思想と運動	伊東壮	新評論	1975	
	ヒロシマ・ナガサキから世界と未来	〃	勁草書房	1985	
	原爆犯罪	椎名麻紗枝	大月書店	1985	
	被団協連絡 No.77・被爆者特別措置法をめぐる特集号	日本被団協		1968	
	日本被団協四月中央大行動	〃		1977	
	11 月大行動報告集	〃		1987	
	報告書・被爆者問題シンポジウム	〃		1988	
	原爆と人間展	〃		2001	
	原爆と人間	〃		2012	
	被爆者相談事業講習会教材 2008～2015	日本被団協原爆被爆者中央相談所			
	ふたたび被爆者をつくるな・上下巻	日本被団協・被団協史編集委員会編	あけび書房	2009	2 冊
	ふたたび被爆者をつくらぬ決意を世界に！	日本被団協		2012	
	原爆被害者の基本要求	〃		2006	
	被団協運動 15 問 15 答・改訂版	〃		2006	
	被爆 60 年「わたしの訴え」中間報告	〃			
	証言活動のしおり	〃		2003	
	国連要請報告集	国民代表団		1976	
	国連に核兵器完全禁止を要請する NGO 代表団行動の記録	国連代表派遣連絡調整会議		1978	
	NGO 軍縮会議国連軍縮特別総会	NGO 軍縮会議代表派遣事務局 国連代表派遣連絡調整会議		1978	
	被爆者相談ガイドブック	被団協中央相談所		1978	
	被爆者問題研究第 12 号	被団協・科学者会議		2007	
	総会決定集 2008 年度	被団協		2008	
	第 31 回定期総会	被団協中央相談所		2008	
	あの日の証言・その 1	日本被団協		1988	
	あの日の証言・その 2	〃		1989	
	被爆者の死・その 1	〃		1989	
	被爆者の死・その 2	〃		1989	
	国民法廷大運動を全国各地に	〃		1981	
	被爆者の権利拡大をめざす基礎資料	〃		1974	
	原爆被害者援護法案要求骨子しおり	〃			
	1 日も早く援護法の制定を	〃		1978	
	あなたの保障	神奈川県原爆被災者の会		1974	
	あなたの医療	〃		1971	
	被爆者健康ハンドブック No.5～6	日本被団協		1992～1993	年刊
	〃 No.9、16、19	〃	中央相談所	1996、2003、2006	
	被爆者相談のための問答集 No.25	〃	〃	2003	
	〃 No.26	〃	〃	2004	
	〃 No.27	〃	〃	2006	

	〃	N o 29	〃	〃	2013	
	被爆者の死と生	石田忠、中谷敏太郎	〃	〃	1990	
	被団協 15 問 15 答	日本被団協		〃	2001	21 冊
	三つの「ほしょう」被爆者の要求と願い	〃		〃	1978	
	原爆被害者の基本要求	〃		〃	1984	4 冊
	被爆者は原爆を受忍しない	〃		〃	1987	
	11 月中央行動報告集	〃		〃	1980	
	ヒロシマ・ナガサキを語り継ぐために	〃		〃	1984	2 冊
	原爆被害者調査第 1 次報告	〃		〃	1986	7 冊
	原爆被害者調査第 2 次報告	〃		〃	1988	9 冊
	原爆被爆者援護法案	政府		〃	1994	
	NGO 国際シンポを成功させよう	日本準備委員会	シンポ連絡会議	〃	1977	2 冊
	原爆被害の実相・長崎レポート	NGO 長崎報告委員会	シンポ長崎委員会	〃	1977	
	被爆者は原爆を受忍しない	日本被団協		〃	1987	
	被爆 50 年国際シンポジウム	被爆 50 年国際シンポジウム日本準備委員会		〃	1995	
	世界社会フォーラム・ムンバイ報告	日本被団協		〃	2004	
	マンガで見る原爆は受忍できない	西山進	日本被団協			
	沖縄とむすび戦争「受忍」政策を問う	日本被団協		〃	2017	
被爆 4 県	ヒロシマ、ひとりからの出発	高橋昭博	筑摩書房	〃	1978	
	核兵器のない明日を願って・広島県被団協の歩み	広島県被団協		〃	2001	
	ヒロシマは語る平和学習のために	広島県被団協		〃	1997	
	被爆動員学徒の生きた時代・広島の被爆者運動	小畑弘道	たけしま出版	〃	2007	
	三度許すまじ原爆を訴えつづけて英國へ	下江武介		〃	1972	
	広島はたたかう第二集	胎内被爆・被爆二世を守る会		〃	1967	
	アオギリ紀行第一集	アオギリ紀行集発刊編集委員会		〃	2007	
	核廃絶へのメッセージ	土山秀夫	日本ブックエース	〃	2011	
	ながさき平和案内	長崎平和教育研究会		〃	1993	
	ながさきへの旅	長崎の証言の会		〃	1983	
	現在の被爆問題	長崎「原爆問題」研究普及協議会		〃	1985	
	2003 ナガサキ平和のあゆみ	長崎平和推進協会		〃	2003	3 冊
	ピースウィング長崎会報・へいわ 101～156 号	〃		〃		
	2015 ピースウィング長崎・平和のあゆみ	〃		〃	2015	
	2016 ピースウィング長崎・平和のあゆみ	〃		〃	2016	
	2017 ピースウィング長崎・平和のあゆみ	〃		〃	2017	
	長崎平和推進協会設立 25 周年記念誌	〃		〃	2010	
	いのちあるかぎり	杉山秀夫		〃	1975	
	核兵器廃絶の日まで	〃		〃	1985	
	第 2 回国連軍縮特別総会要請行動報告書	静岡県原水爆被害者の会		〃	1982	
	静岡県下の自治体の反核の意志	〃		〃	1995	
	核兵器廃絶の日まで・40 年のあゆみ	〃		〃	1999	
北海道	戦争と原爆を裁く「北海道法廷」の記録	北海道法廷実行委員会		〃	1982	
	北海道の被爆者・戦争原爆被害と戦後の軌跡	笹谷春美	地域社会学会年報第四集	〃	1987	
	旭川市民平和へのある試み	旭川手づくり「原爆資料展」実行委員会編		〃	1984	
	朗読劇・この子たちの夏	「この子たちの夏」自主上映市民の会	旭川市民劇場など	〃	2002	
	平和の力が中沢啓治と美瑛を結んだ	「中沢啓治映画と講演のタベ」実行委員会		〃	1991	
	生き続けるために平和を！	核兵器をなくし軍縮を求める留萌市民の会		〃	1983	
	語り継ぐ平和への願い	帯広市核兵器廃絶平和都市宣言推進実行委員会		〃	2001	
	子供たちのヒロシマ	広島原爆資料北空知展実行委員会		〃	1984	
	原水爆禁止 2001 年世界大会南空知ブロック代表団報告集	原水爆禁止北海道協議会南空知ブロック		〃	2001	
	「広島原爆資料展」の記録	「広島原爆資料展」札幌実行委員会		〃	1983	
	反核・軍縮と平和への道	「核と平和」シンポジウム実行委員会		〃	1982	
	原水爆禁止世界大会報告集	被爆の実態を伝える札幌青年の会		〃	2008	
	記録集原爆の凶展	『原爆の凶』展記録集編集委員会		〃	1982	2 冊

	原爆の図展報告集	函館『原爆の図』展実行委員会		1982	
	戦後・被爆 50 周年平和への旅立ち	戦後被爆 50 周年☆平和への旅立ち☆実行委員会		1995	2 冊
	60 年前のあゆみ	北海道平和婦人会		2014	
東北	私の被爆者運動	斉藤義雄	新日本出版社	1986	
	被爆者とともに核兵器のない世界を	被爆の実相とその後遺・被爆者の実情に関する国際シンポジウム宮城県推進会議編		1977	
	原爆被害の実相を世界に伝えて	宮城県原爆被害者の会		1982	
	げんばくはやめてください	原爆展柴田郡実行委員会		1981	
	げんばくはやめて！	原爆写真展岩沼市実行委員会編		1981	
関東	首都の被爆者運動史・東友会 25 年のあゆみ	東京都原爆被害者団体協議会編		1982	2 冊
	首都の被爆者運動史・東友会 40 年のあゆみ	〃		1998	
	広島長崎を語り続けて・東友会 45 年のあゆみ	〃		2003	
	在韓被爆者との交流と歴史文化を訪ねる旅	東友会結成 40 周年記念ツアー委員会		1998	
	東京都在住原爆被爆者実態調査報告書	東友会		2014	
	東京都在住被爆二世実態調査報告書	〃		2015	
	生命もてここに証す 2017 年度版	〃		2017	
	あなたの医療	神奈川県原爆被災者の会		1971	
	神奈川被爆者 30 年のあゆみ	〃		1976	
	この 40 年	〃		1985	
	かながわ被爆者のあゆみ	〃		2001	
	朗読劇シナリオ『きのこ雲』	〃		1990	
	被爆の実相を全県民のものに	被爆の実相とその後遺・被爆者の実情に関する国際シンポジウム神奈川県推進委員会編		1977	
	I S D A	被爆の実相とその後遺・被爆者の実情に関する国際シンポジウムを支持し推進する山梨県準備委員会		1977	
中部	平和を願うある小冊子	核兵器廃絶と平和のための沼津市民の会		1985	
	愛友会 30 年のあゆみ	愛知県原爆被災者の会		1988	
	未来への伝言・愛友会五十年のあゆみ	〃		2007	
	鶴よはばたけ	石川県原爆被災者の会	金沢大学生生活協同組合	1986	
近畿	そのねがいわが心に生きて	細井友晋先生を偲ぶ会実行委員会		1991	
	京友会のあゆみ	京都府原爆被災者の会		1991	
	核兵器の廃絶をめざして	核兵器全面禁止国際条約締結・核兵器使用禁止の諸措置の実現を国連に要請する国民代表団派遣大阪実行委員会		1977	
	被爆者とともに	原水爆禁止大阪府協議会		1968	
	平和への嚆矢	大阪市原爆被害者の会		1974	
	一九八三年ヒバクシャ文化の集い	〃		1983	
	醜ほう・女の悲しみをのりこえて	野中フミ子	大阪市原爆被害者の会	1980	
	被爆者の 60 年	大阪府原爆被団協 60 周年事業委員		2006	
	被爆の実相とその後遺被爆者の実情	淀川勤労者厚生協会		1977	
	生命ある限り・21 世紀への伝言	兵庫県原爆被爆者団体協議会		1997	
中国	山口県被爆者運動 40 年の歩み	山口県原爆被害者団体協議会・ 山口県原爆被害者福祉会館「ゆだ苑」		1996	
	山口のヒロシマ	山口県原爆死没者の碑建設委員会		1977	
九州	第 31 回定期総会資料	福岡県原爆被害者団体協議会		1989	
	福岡県被団協「原爆被害者調査」・いのちくらしこころ	福岡県原爆被害者団体協議会・ 福岡県原爆被害者相談所		1989	
	被爆者とともに	福岡県原爆被害者相談所		2000	
原水協	平和運動 20 年運動史	日本平和委員会	大月書店	1969	
	平和運動 20 年記念論文集	〃	〃	〃	
	平和運動 20 年資料集	〃	〃	〃	
	平和運動 1～2 月号	田沼肇、松井愈	日本平和委員会	1977	
	〃・2 月号	小川岩雄、長谷川正安	〃	1978	
	〃・11 月号	内藤功ほか	日本平和委員会	2003	
	〃・2～3 月号	新原昭治ほか	〃	2004	
	〃・10 月号	平山武久ほか	〃	2005	
	〃・1～2 月号	畑田重夫ほか	〃	2006	
	憲法 9 条で平和な日本と世界を	日米軍事同盟打破、 基地撤去 2004 年日本平和大会実行委員会		2004	
	奈良県平和員会の歩み	奈良県平和委員会		2007	

	被爆者とともに	原水爆禁止日本協議会 (以下全て「日本原水協」と略)		1967	
	戦後平和運動史	熊倉啓安	大月書店	1959	
	原水禁運動 30 年	〃	労働教育センター	1978	
	ドキュメント 1945～1985		日本原水協	1987	
	ヒバクシャ P E A C E T O U R	吉崎幸恵		1986	
	2007.3.1 ビキニデー	日本原水協		2007	
	2008・31 ビキニデー	〃		2008	
	核兵器のない世界へ 2007 世界大会	〃		2007	
	原爆症裁判の到達点と課題	〃		2007	
	国際情報資料 NO 2 7	〃		2007	
	1970 年原水禁運動と第 16 回大会	〃		1970	
	第 18 回原水禁大会討議資料	〃		1972	
	第 19 回原水禁大会討議資料	〃		1973	
	第 21 回世界大会の成功のために	〃		1975	
	第 21 回世界大会の決議実践めざして	〃		1975	
	ヒロシマナガサキをになう高校生	階層別集会『高校生と原水禁運動』現地実行委員会		1976	
	第 22 回世界大会の決議実践のために	日本原水協		1976	
	第 22 回原水禁大会長崎大会	原水協九州ブロック会議		1976	
	国連軍縮特別総会の開催と原水爆禁止運動の歴史的成果	日本原水協		1977	
	1979 年統一世界大会の成功をめざして	〃		1979	
	日本原水協とソ連平和擁護委員会との関係正常化	〃		1979	
	ヒロシマ・アピールを全世界へ	国連要請国民代表団		1975	
	79 年広島・長崎報告 1,2	報告編集共同デスク	日本原水協	1979	
	80 年世界大会と行動の記録 1,2	日本原水協		1980	
	84 世界大会日本原水協の記録	〃		1984	
	学習テキスト	〃		1986	
	つくろう核兵器のない世界と日本	〃		1986	
	「平和の波」が世界を駆ける	「平和の波」推進委員会		1987	
	1988 年世界大会の記録	原水禁世界大会実行委員会		1988～	
	1989 〃	〃		1989	
	1990 〃	〃		1990	
	1992 〃	〃		1992	
	1994～1995 〃	〃		1994	
	1999 〃	〃		1999	
	2003～2005 〃	〃		2003～	
	2007 〃	〃		2007	
	2012 〃	〃		2012	
	2015 〃	〃		2015	
	1979 年統一世界大会の成功のために	日本原水協		1979	
	80 年代原水禁運動の前進のために	〃		1980	
	P E A C E 2001	〃		2001	
	P E A C E 2003	〃		2003	
	N P T 再検討会議日本原水協要請代表団記録集	〃		2003	
	トマホーク・ノー	労働者教育協会	学習の友社	1984	
	核・安保問題	〃	学習の友社	1982	
	資料集核兵器廃絶	〃	学習の友社	1985	
	原爆被爆 40 年史年表	原水爆禁止広島協議会		1986	
	爆心地に行く	原水爆禁止長崎協議会		1989	
	長崎の伝言	〃		1989	
	平和への願い・第 7 号	西宮市・原水爆禁止西宮市協議会		1989	
	「平和の火」を灯す旅	原水爆禁止鳥取県協議会		2009	
	核兵器をなくそう・バカヤの声を国連へ世界へ	ミレニアム・フォーラム共同代表団		2000	
	核兵器廃絶の道	今井隆吉外 2 名	非核の政府を求める会	1999	

	日米核密約と新ガイドライン	渡辺洋三・上田耕一郎	〃	2000	
	核兵器のない 21 世紀をめざして	藤田俊彦 5 名	〃	1998	
	非核自治体運動の今日的意義と「非核の政府」の展望を語る	非核の政府を求める会 結成 30 周年記念シンポジウム	〃	2017	
	国際情報資料 1,2		日本原水協	1994	
	〃 ・ 12～17		〃	2002	
	〃 ・ 19～23		〃	2005	
	核問題レポート＝1	ジョセフ・ロートブラット、服部学訳	原水爆禁止資料センター（準備会）	1980	
	核問題レポート＝2	坪井主税訳	〃	1981	
	核問題シリーズ1・世界の軍備	ストックホルム国際平和研究所編、 原水爆禁止資料センター（準備会）訳	〃	1977	
	核問題シリーズ2・第一撃退態勢	〃	〃	1978	
	核問題シリーズ3・戦術核兵器	〃	〃	1979	2 冊
	核問題シリーズ4・軍備か軍縮か	〃	〃	1979	
	核問題シリーズ5・軍備か軍縮か	〃	〃	1980	
	核問題シリーズ6・軍備か軍縮か	〃	〃	1981	
	いま、核兵器の廃絶を	日本原水協	日本原水協	2004	
	核兵器なくせ、平和を守れの大きなうねりを	〃	〃	2005	
	すみやかな核兵器の廃絶のために	〃	〃	2006	
	核兵器廃絶・平和なアジアを非核と憲法 9 条輝く日本へ	〃	〃	2007	
	平和の祈りを行動の波へ	日本宗教者平和協議会		2012	
	被爆者からのおたより	生協労連平和の会		1989	
	非核の願いさらに	非核の政府を求める会		1995	
	Q & A ・ これでいいのか日本の政府	〃		1996	
	シンポジウム・核兵器のない 21 世紀をめざして	〃		1998	
	シンポジウム・核兵器廃絶の道	〃		1999	
	シンポジウム・日米核密約と新ガイドライン	〃		2000	
	シンポジウム・非核平和の世界と日本を	〃		2004	2 冊
	シンポジウム・核兵器廃絶の展望を探る	〃		2007	
	シンポジウム・日本政府の核政策と憲法第 9 条	〃		2008	
	シンポジウム・“NPT 合意実行”へ進む世界、問われる日本	〃		2011	
	シンポジウム・海外で戦争する国が非核平和の日本か	〃		2013	
	シンポジウム・核兵器禁止条約の力と非核の政府を語る	〃		2018	
	非核自治体運動の発展めざして	〃		2006	
	核問題セミナー報告集	〃		2004	
	被爆 60 年、いま核兵器廃絶へ	〃		2006	
	わがまち非核平和宣言・非核施策	非核の政府・非核の東京を求める会		2006	
	核兵器をなくすための草の根データブック	非核の政府を求める大阪の会		2006	
	資料 S S D III ・ 1	S S D III に核兵器のすみやかな廃絶を 要請する日本連合会		1988	
	いま核兵器の廃絶を！NO NUKES! NO WARS!	世界の反核平和の流れをつくりだそう！ N P T （核不拡散条約）再検討会議に行こう・愛知		2005	
	前進する平和運動	日本共産党	日本共産党中央委員会出版局	1967	
	原水禁運動の新たな前進	〃	〃	1984	
	核兵器は廃絶できる	〃	〃	1985	
	平和への願いをこめて	林紀子	新日本出版社	1995	
	核兵器廃絶への道	宮本顕治	新日本出版社	1985	
原水協 北海道	北海道各自治体非核平和宣言決議集	道原水協・非核の会		1997	
	核戦争と北海道	〃		1983	
	88,89 原水禁世界大会報告集	生協労連北海道地連		1989	
	被爆者家庭訪問記第 1 集	札幌平和委員会		1972	
	松浦一郎先生と平和運動	北海道平和委員会		1991	
	松井愈平和運動論文集	北海道平和委員会 「松井愈平和運動論文集」編集委員会	北海道平和委員会	1997	
	北海道原水協 45 年のあゆみ	北海道原水協		2009	
	ほっかいどう反核医師・歯科医師の会会報 15 号～	北海道反核医師・歯科医師の会		1996～	
中間・ 市民団体	八月九日午前十一時〇二分のナガサキ	沖縄市		1992	
	国際非核自治体会議報告書	土田康	藤沢市	1990	

	1977 世界大会の記録	実行委員会		1977	
	78 核兵器完全禁止被爆者援護世界大会の記録 1	78 核兵器完全禁止被爆者援護世界大会実委		1978	
	コンチネンタルウォーク	佐藤久仁	新山梨社	1990	
	核兵器をなくそう！ヒバクシャの声を国連へ世界へ	「つたえようヒロシマ・ナガサキ」 ミレニアムフォーラム共同代表団		2000	
	つたえようヒロシマ・ナガサキ	ハーグ世界市民会議つたえようヒロシマ・ナガサキ 共同代表団		1999	
	モデル核兵器条約	日本反核法律家協会		1997	
	2000 年めざしてちきゅうから核兵器をなくそう	世界法廷運動センター		1997	
	核兵器の脅威を語る	中林貞男、服部学	日本生協連	1980	
	8 月 6 日・ヒロシマ	岩佐幹三	日本生協連	1989	
	「聞き・語り・伝えたい」	三重県原爆被災者の会、生活協同組合コープみえ		2005	
	語り継いで	生協ひろしま		1995	
	つたえてくださいあしたへⅠ・・・	エフコープ生活協同組合		1995	
	つたえてくださいあしたへⅡ・・・	〃		1996	
	つたえてくださいあしたへⅥ・・・	〃		2000	
	つたえてくださいあしたへⅨ・・・	〃		2003	
	Peace Now	全国大学生協連合会		1982	2 冊
	大学生協連平和ゼミナール記録集 1	〃		1983	
	大学生協連平和ゼミナール記録集 2	〃		1983	
	P e a c e N o w 明和版	明和学園生活協同組合		1982	
	いま地球は・広島長崎を考える旅	ヒロシマ・ナガサキ平和基金		1986	
中間市民団 体・北海道	Share = シェア NO 1	北星大学ピーススクエア		2004	
	SHARE・2004 年度後期号	〃		2005	
	SHARE・前期号	〃		2005	
	平和のこえ・北大入学前夜祭メッセージ集	北大生協		1983	
	君自身を救え	核文献普及委員会	北大生協	1986	
	Peace Now 広島長崎報告集	札幌学院大学生協		2000	
	私の戦争体験記	生活協同組合市民生協消費者運動委員会	みずうち書房	1988	
	私の戦争体験記集・第 5 集～9 集	〃		1987	
	核兵器 NO！戦争 NO！	〃		1982	
	平和の願いを次の世代に	〃		1982	
	ある従軍カメラマンの証言	別所弥八郎	コープさっぽろ	1990	2 冊
	いま平和を考える	創立 25 周年記念事業委員会	コープさっぽろ	1990	
	くりかえすなあの惨禍を	道央市民生協		1981	4 冊
	平和の願いを次の世代へ	〃		1982	
	原水爆禁止生協ヒロシマ行動感想文	道央市民生協平和の会		1991	
	被爆者からのおたより	〃		1989	2 冊
	94 ヒロシマの夏に参加して	〃		1994	2 冊
	くりかえすなあの惨禍を	道央市民生協		1982	
	「ヒロシマ・ナガサキ平和行動」20 年の歩み	生活クラブ生協北海道文化委員会		2014	2 冊
	ピース&ラブ	南空知青年団協議会		2005	
	〃	〃		2006	2 冊
運動内論争	道一安井郁・生の軌跡	道刊行委員会	法政大学出版局	1983	
	あさ 12 号	P 8～佐久間澄先生を囲んで	山下会	1977	
	あさ 13 号「被爆者の願いと原水爆禁止運動の統一」	P 62～	山下会	1977	
	核兵器廃絶のうねり	岩垂弘	連合出版	1982	
	核に立ち向った人びと	〃	日本図書センター	2005	
	国際労働運動 1995.8	P 73～岩垂弘	国際労働運動研究会	1995	
	国際労働運動 1995.9	P 72～岩垂弘	〃	1995	
	国際労働運動 1995.10	P 72～岩垂弘	〃	1995	
	原水協で何がおこったか	吉田嘉清、長崎肇	日中出版	1984	
	偏向記者相手の低劣な自己弁明	日本共産党	日本共産党中央委員会出版局	1984	
	原水禁運動の現状を考える	日本共産党中央委員会宣伝局	日本共産党中央委員会出版局	1984	
	鮮烈なる体験	柳瀬宣久	日中出版	1985	

原水禁	被爆 31 周年長崎大会	原水爆禁止九州ブロック会議		1976	
	被爆 33 周年大会報告決定集	被爆 33 周年大会実行委		1978	
	核の脅威・被爆 41 周年世界大会	被爆 41 周年大会実行委		1986	
	被爆 44 周年世界大会報告集	被爆 44 周年大会実行委		1989	
	核のない社会めざして	原水禁国民会議		1989	2 冊
	核の時代をこえて	〃		1991	
	非核未来への旅立ち	〃		1992	
	さようなら・核時代	〃		1994	
	核も戦争もない 21 世紀を	原水禁国民会議・平和フォーラム		2000	
	核も戦争もない 21 世紀に	〃		2002	
	核も戦争もない 21 世紀へ	〃		2005	
	人類は生きねばならぬ	森瀧市郎	森瀧市郎追悼集刊行委員会	1995	
	ヒロシマから原水禁運動を生きて	松江澄	青弓社	1984	2 冊
子ども向け	はだしのゲン・全 10 巻	中沢啓治	汐文社	1975～87	2 セット
	はだしのゲン 1 巻	〃	〃	1975	3 冊
	はだしのゲン 2 巻	〃	〃	1975	3 冊
	はだしのゲン 3 巻	〃	〃	1975	2 冊
	はだしのゲン 4 巻	〃	〃	1975	2 冊
	はだしのゲン 5 巻	〃	〃	1980	
	はだしのゲン 6 巻	〃	〃	1980	
	はだしのゲン 7 巻	〃	〃	1980	
	黒い雨にうたれて	〃	一光社	1971	
	絵本はだしのゲン	〃	汐文社	1980	
	いつか見た青い空・上下巻	〃	〃	1986	
	ユウカリの木の下で	〃	〃	1986	
	ある日突然に	〃	〃	1987	
	児童文学版・はだしのゲン(3 巻)	〃・深沢一夫	〃	1980	
	ゲン in ヒロシマ	〃	講談社	1999	
	「はだしのゲン」への手紙	中沢啓治	教育史料出版会	1991	
	はだしのゲン自伝	〃	〃	1994	
	「ヒロシマ」の空白	〃	日本図書センター	1987	
	はだしのゲンはピカドンを忘れない NO.7	〃	岩波ブックレット	1982	
	〃 NO.735	〃	〃	2008	
	「はだしのゲン」がいた風景	吉村和真、福岡良明編	梓出版社	2006	
	長崎の原爆でおきた霊の物語『止められた時計』		朝日ソノラマコミック	2000	
	夕風の街・桜の国	こうの史代	双葉社	2004	
	ヒロシマの雨はドームの涙・Ⅰ～Ⅲ	国際平和教育研究会	教育出版センター	1981	
	語り伝えるヒロシマが・あの日家族が消えた	安斉育郎	新日本出版社	2004	2 冊
	〃 ・天主堂も友達も消えた	〃	〃	〃	2 冊
	〃 ・原爆はなぜ落とされたか	〃	〃	〃	2 冊
	〃 ・あの日を忘れない	〃	〃	〃	
	〃 ・平和をひろげよう	〃	〃	〃	
	リトルボーイ	吉本直志郎・中島潔	ポプラ社	2005	
	広島之母たち	山本真理子	岩崎書店	1985	
	広島姉妹	〃	〃	1979	2 冊
	原爆の子上下	長田新	岩波文庫	1990	
	父と暮らせば	井上ひさし	新潮社	2001	
	原子雲の下に生きて・長崎の子供の記	永井隆編	講談社	1949	
	伸ちゃんのさんりんしゃ	児玉辰春	童心社	1992	
	トビウオのぼうやはびよきです	いぬいとみ子	金の星社	1982	
	ひろしまのピカ	丸木俊	小峰書店	1982	2 冊
	アニメでよむ戦争シリーズ・ながさきの子うま	大川悦生原作、翼プロダクション作	新日本出版社	2016	

	アニメでよむ戦争シリーズ・おこりじぞう	山口勇子原作、翼プロダクション作	〃	2016	
	八月九日のサンタクロース	西岡由香	凱風社	2010	
	夏の残像	〃	〃	2008	
	つるにのって	ミホ・シボ	金の星社	1995	
	ピカドン	丸木位里・丸木俊	小峰書店	1987	
	ヒロシマのピアノ	指田和子・坪谷令子	文研出版	2007	
	ドームものがたり	アーサー・ビナード作、スズキコージ画	玉川大学出版部	2017	
	いのりの石	こやま峰子、塚本やすし	フレーベル館	2015	
	わたしのヒロシマ	森本順子	金の星社	1988	
	あの日のこと	西山進	クリエイティブ 21	2005	2 冊
	あの日のこと	服部十郎、佐藤園美、海老名克隆	問牧小学校	1992	非売品
	まちゃんと	松谷みよ子作、司修絵	偕成社	1978	
	ピカドンの恐ろしさを体験して	土屋圭志		2008	
	チロヌップのにじ	たかはしひろゆき	金の星社	1983	
	おこりじぞう	山口勇子	〃	1979	2 冊
	長崎を忘れない	渡辺千恵子	草土文化社	1980	
	パパママバイバイ	早乙女勝元	草土文化社	1979	
	母さんはおるす	グエンティイー	新日本出版社	1972	
	白い町ヒロシマ	木村靖子	金の星社	1983	
	まっ黒なおべんとう	児玉辰春	新日本出版社	1989	
	かよこ桜	山本典人	新日本出版社	1981	
	女子学生の長崎原爆の記録	中野道子	皓星社	1999	
	ひろしまのエノキ	長崎源之助・二股絵	童心社	1988	
	ひろしまのピカ	丸木俊	小峰書店	1980	
	よっちゃんのビー玉	児玉辰春、北島新平	新日本出版社	1996	
	ミサコの被爆ピアノ	松谷みよ子、木内達朗	講談社	2007	
	ピカドン・だれも知らなかった子どもたちの原爆体験記		講談社	2003	
	おじいちゃんのパイナップル	高知県原水爆対策協議会		2008	非売品
	絵で読む広島原爆	那須正幹、西村繁男	福音館書店	1995	
	ぼくは満員電車で原爆を浴びた	米澤鐵志、由井りょう子	小学館	2013	
	思い出のサダコ	大倉記代、夜川けんたろう	よも出版	2005	
	夕風の街桜の国	こうの史代	双葉社	2004	
	原爆の図物語	宇佐美承	小峰書店	1985	
	娘よここが長崎です	筒井茅乃	くもん出版	1985	
	広島長崎からの伝言	大川悦生	岩崎書店	1990	
	空になった少年	シゲミ・ヨシダ、長新太	岩崎書店	1995	
	ヒロシマを語る十冊の本	ヒロシマを知らせる会	労働教育センター	1979	
	続・〃	〃	〃	1981	
	白い町ヒロシマ	木村靖子作、梶鮎太画	金の星社	1983	
	母と子でみる広島・長崎	朝日新聞企画部	草土文化	1983	
	〃	・第五福竜丸	第五福竜丸平和協会	〃	1985
	〃	・東京大空襲	早乙女勝元	〃	〃
	〃	・日本の空襲	早乙女勝元・土岐島雄	〃	1984
	〃	・アンネ・フランク	早乙女勝元	〃	〃
	〃	・アウシュビッツ	早乙女勝元	〃	1983
	〃	・ヒバクシャ	桐生広人	草の根出版会	1995
	〃	・戦争体験刻む	編集委員会	〃	2007
	〃	・原爆を撮った男たち	「反核・写真運動」	〃	1987
	〃	・長崎原爆絵巻崎陽のあらし	深水経孝、人吉高校英語研究会	〃	2003
	〃	・水爆ブラボー	豊崎博光・安田和也	〃	2004
	死の海をゆく・第5福竜丸	長谷川潮	分研出版	1984	
	戦争と子ども	太田昌秀	那覇出版社	1980	
	平和のバラを	のむぎ平和のバラコンサート	平和文化	2003	

	おとなはなぜ戦争するのイラク編	佐藤真紀、本木洋子	新日本出版社	2009	
	ピース・ブック	ドット・パール、堀尾輝久訳	童心社	2007	
	ベトナムのダーちゃん	早乙女勝元	〃	1974	
	がんばれダーちゃん	〃	〃	1975	
	Little Da of Vietnam	早乙女勝元・遠藤てるよ	三友社	1975	
	かわいそうなぞう	土家由紀雄	金の星社	1970	
	猫は生きている	早乙女勝元	理論社	1975	
	母さんはおるす	グエン・ティ、高野功訳、いわさきちひろ絵	新日本出版社	1972	
	ここが家だ	アーサー・ビナード、ベン・ジャン絵	集英社	2006	
	僕は戦争を知らない	まつやまちはや		2000	
	戦争と子どもたち	星野光世		2016	非売品
	戦火の中の子どもたち	いわさきちひろ	岩崎書店	1973	
	ばんざいじっさま	さねとうあきら、井上洋介	ベトナムの子どもを支援する会	1973	
	チロヌップのにじ	たかはしひろゆき	金の星社	1983	
	お星さまのレール				非売品
	いればをしたロバの話	今西裕行	金の星社	1971	
	人間なんて知らないよ	今江祥智	〃	1975	
	ガラスのうさぎ	高木敏子	〃	1977	
	彼岸花はきつねのかんざし	朽木祥、ささめやゆき	学習研究社	2008	
	語り継ぐ戦争体験 1・ぼくもわたしも梅の花	日本児童文学協会、日本子どもを守る会	草土文化	1979	
	語り継ぐ戦争体験 2・生きとってよかった	〃	〃	1979	
	語り継ぐ戦争体験 3・骨壺(こつつぼ)	〃	〃	1979	
	語り継ぐ戦争体験 4・ビルマのくず湯	〃	〃	1979	
	語り継ぐ戦争体験 5・神の子たち	〃	〃	1979	
	北の里から平和の祈りーノーモア・ヒバクシャ会館物語	文・こやま峰子、絵・藤本四郎 英訳・エバンスキアラ、五十嵐夕夏	北海道新聞社	2020	
平和教育	平和教育研究・VOL 2	平和教育研究研究所		1975	
	〃 ・VOL 6	〃		1978	
	ひろしまの平和教育第 2 輯	広島県平和教育専門委	広島教育会館出版	1971	
	こどものためのナガサキの原爆読本全 4 冊	長崎県原爆被爆教職員の会平和教育資料編集委員会	長崎県教職員組合	1972	
	平和教育	森田俊男、横川嘉範	明治図書	1976	
	平和・軍縮のための教育	森田俊男	新日本出版社	1983	
	平和のために	森田俊男・「森田塾」事務局	平和文化	1987	
	平和のために 2	〃	〃	1988	
	平和のために 3	〃	〃	1989	
	平和のために 4	〃	〃	1991	
	シリーズ日本の教師③人類の未来への証言	全国原爆被爆教職員連絡会議	労働旬報社	1980	
	13 歳からの平和教室	浅井基文	かもがわ出版	2010	
	戦争・安保・道徳	城丸章夫	あゆみ出版	1993	
	平和教育第 71 号	日本平和教育研究協議会		2006	
	ひろしま・原爆をかんがえる (試案)	広島県平和教育教材編集委員会、 広島県原爆被爆教職員の会	広島教育会館出版部	1971	
	ひろしま・これは私たちのさけびです (試案)	広島県平和教育教材編集委員会、 広島県原爆被爆教職員の会	広島教育会館出版部	1971	
	ひろしまの平和教育	広島県教育研究平和部門専門委員会、広島県平和教育教材編集委員会、 広島県原爆被爆教職員の会	広島教育会館出版部	1971	
	この子らのために！平和教育編	広教組教育課程研究委員会、広島平和教育研究所		1974	
	平和教育研究 VOL.2	広島平和教育研究所		1975	
	平和教育研究 VOL.6	広島平和教育研究所		1978	
	ある別れ	児玉辰春		1987	
	原爆を子どもにどう語るか	横川嘉範	高文研	1997	
	反核軍縮時代の平和教育	歴史教育者協議会	地歴社	1982	
	アメリカの歴史教科書が描く「戦争と原爆投下」	渡邊稔	明成社	2008	
	ヒロシマからの報告	山田浩、関寛治、永井秀明、石田明、庄野直美 編	労働教育センター	1976	
	碑に誓う	江口保	東研出版	1983	
	非核平和教育を国民のものに	非核の政府を求める会	平和文化	1990	

	明日に生きる・高校生のための平和読本	広島長崎平和読本編集委員会	広島県長崎県・高教組 広島県長崎県・高校被爆教職員の会	1974	
	ヒロシマの雨はドームの涙	小川利雄編	教育出版センター	1981	
	高校生の平和ハンドブック	森田俊男	平和文化社	1986	
	平和教育ハンドブック	日高教・教育研究委員会	平和文化	2006	
	平和のための学力を	全国私教連	〃	1991	
	世界史をつくる子どもたち	沢野重男	〃	1990	
	平和教育の展開	日本高等学校教職員組合	民衆社	1983	
	未来を語りつづけて	広島県教職員組合	労働旬報社	1969	
	あたらしい憲法のはなし	文部省(復刻版)	東京出版	1995	
	なぜあんなさうの？	ニコライ・ポポフ	B L 出版	2000	
	平和博物館戦争資料館ガイドブック	歴史教育者協議会	青木書店	2004	
	『原爆の子』をうけついで	『原爆の子』をうけつぐ会	本の泉社	2012	
	軍縮教育資料集	軍縮教育研究会、日本原水協国際部訳		1980	
	尋常小学校国語読本(大正世代)・小学国語読本(昭和初期世代)完全復刻版	文部省	古里美工出版事業部	1991	
	高校生の平和アピール	広島・長崎・埼玉高校生平和ゼミナール 呉高校生平和の集い編	平和文化	1981	
	ハイスクールフェスティバル in 埼玉報告集	「ハイスクールフェスティバル in 埼玉」実行委員会		1995	
	10代がつくる平和新聞・ひろしま国	中国新聞社編	明石書店	2009	
北海道	北海道における平和と教育 1～3	合研・平和教育分科会	合研実行委員会	1979～	1981
	〃 4	〃	〃	1982	
	〃 5～7	〃	〃	1984～	1986
	〃 9	〃	〃	1988	
	〃 11～12	〃	〃	1990	1991
	札幌市民の戦争体験・平和のための学習資料①	札幌市・札幌市教育委員会	札幌市市民まちづくり局市政課	2010	
	札幌市民の戦争体験・平和のための学習資料②	〃	〃	2011	
	札幌市民の戦争体験・平和のための学習資料③	〃	〃	2012	
	札幌市民の戦争体験・平和のための学習資料④	〃	〃	2013	
	語り継ぐ札幌市民 100 人の戦争体験・上	札幌市	札幌市市民まちづくり局地域振興部 市政課	2013	
	語り継ぐ札幌市民 100 人の戦争体験・下	札幌市	札幌市市民まちづくり局地域振興部 市政課	2013	
	日本はどこへ向おうとしているか	渡辺治	〃	2004	
	道北高校生ゼミナール活動報告集	道北高校生ゼミ準備委員会		1992	
	二度と同じ過ちは繰り返しません	札幌手稲高校二年旅行団		2001	
	児童生徒広島への旅平成 6 年度	余市町総務部企画政策課	余市町	1994	
	〃 平成 7 年度	〃	〃	1995	
	〃 平成 10 年度	〃	〃	1998	
	〃 平成 12 年度	〃	〃	2000	
	〃 平成 13 年度	〃	〃	2001	
	〃 平成 15 年度	〃	〃	2003	
	〃 平成 17 年度	〃	〃	2005	
	〃 平成 18 年度	〃	〃	2006	
	〃 平成 19 年度	〃	〃	2007	
	戦争と平和展	太平中学校 1 年 3 組		1999	
	渚のアイスクリーム屋さん	八条中学校 3 年 3 組		不明	
	校外学習のまとめ・平成 12 年度	伏見中学校第 1 学年		2000	
	〃 平成 15 年度	〃		2003	
	〃 平成 17 年度	〃		2005	
	〃 平成 18 年度	〃		2006	
	北海道の平和と教育	合同教育研究会	平和教育分科会	1982	
	時空漂流一平成 18 年度見学旅行	札幌拓北高校		2007	
	平成 20 年度見学旅行研修録	石狩南高校	第 2 学年編集係	2008	
	平成 28 年度学校支援活動報告書	北広島市教育委員会 北広島市学校支援地域本部		2017	
	語り継ぐ平和への願い	帯広市平和都市推進実行委員会		2001	
	ゼロの記録	帯広拍葉演劇 O B 会			
	全国高校生平和大集会報告集	北海道 Peace Wind		2005	

	平和と平等を求めて	林恒子	旭図書刊行センター	1996	
戦争論	戦争と正義	エンゲルハート・島田三蔵	朝日新聞社	1998	
	ドクター・ジュノー武器なき勇者	大佐古一郎	新潮社	1979	
	戦争のない世界上	バナール・鎮目泰夫訳	岩波書店	1959	
	戦略と良心上	ラパポート・坂本義和	〃	1962	
	戦争と平和の心理学	チャールズ・オズグット 田中靖政、南博訳	〃	1968	
	軍備競争	ノエル・ペーカー 前芝確三、山手治之訳	〃	1963	
	平和の探求	岡倉古志郎、丸山益輝、関寛治編	時事通信社	1975	
	みな殺し戦争としての現代戦	武谷三男	毎日新聞社	1953	
	東西軍事力	毎日新聞社外信部	築地書簡	1981	
	核時代	毎日新聞社外信部	〃	1982	
	兵器ビジネス	毎日新聞社軍事問題取材班	〃	1982	
	軍縮	毎日新聞社軍縮取材班	〃	1983	
	S D I	日本科学者会議編	大月書店	1987	
	生物化学兵器	S・ローズ編 須之部淑男、赤木昭夫訳	みすず書房	1970	
	軍縮をどう進めるか	黒沢満	大阪大学出版会	2001	
	私が地球国の大統領になったら	久保喜三郎	K K 出版	2012	
雑誌	軍縮問題資料 8～9月号	宇都宮軍縮研究室		1983	
	〃・日米安保条約調印 50年	〃		2001	
	〃・有事法制を糺す	〃		2002	
	〃・検証・核軍縮への道	〃		2003	
	法律時報・恵庭裁判、4月号		日本評論社	1967	
	文化評論・原爆特集、12月号		新日本出版社	1978	
	平和学がわかる	アエラムック編集部	朝日新聞社	2002	
	世界週報臨時増刊・世界の軍事力 83～84	ストックホルム国際平和研究所編 久住忠男訳	時事通信社	1983	
	立命館大学国際平和ミュージアムだより Vol7～23	立命館大学国際平和ミュージアム		2000～2016	
	立命館大学平和研究 1～7、16～17、19	〃		2000～2018	
	舞鶴明倫国民学校梅田学級児童画集	〃		2002	
	資料目録・第2集	〃		2004	
	立命館大学国際平和ミュージアム 20年の歩み資料編	〃		2012	
	立命館大学国際平和ミュージアム 20年の歩み	国際平和ミュージアム開設 20周年記念誌編集委員会	立命館大学国際平和ミュージアム	2012	
	立命館大学国際平和ミュージアム資料研究報告第2号	国際平和ミュージアム平和教育研究センター		2018	
	平和文化 No131～No171	広島平和文化センター		1998～2009	
	平和文化 No172～No196	広島平和文化センター		2009～2017	
憲法	憲法の原点	社会科学研究所	新日本出版社	1993	
	負けるな日本国憲法	名古屋憲法研究会	同時代社	1984	
	不戦の希りー憲法のこころ	現代の万葉集編集委員会	憲法9条プロジェクト	2005	
	地球憲法・第9条	チャールズ・オーバービー、國弘正雄訳	たちばな出版	2005	
	輝け！日本国憲法	川村俊夫	学習の友社	1992	
	北海道と憲法	太田一男・鳥居喜代和	法律文化社	2000	
	平和憲法を守りひろめる	道キリスト者平和の会	新教出版社	2001	
	シロタ家の20世紀	『シロタ家の20世紀』上映委員会		2008	
	憲法検証	森英樹	花伝社	1990	
	いま声をあげるとき	憲法改悪阻止各界連絡会議	昭和出版	1988	
	武力なき平和	水島朝穂	岩波書店	1997	
	共通の安全保障	パルメ委員会・森治樹監訳	日本放送出版協会	1982	
	平和基本法	前田哲男、児玉克哉、吉岡達也、飯島滋明	高文研	2008	
	あたらしい憲法のはなし	文部省（復刻版）	東京出版	1993	
	日本国憲法平和的共存権への道	星野安三郎、古関彰一	高文研	1997	
	復刻版・戦争放棄編	寺島俊穂	三和書籍	2017	

安保	軍事費	島恭彦	岩波書店	1966	
	ドキュメント三宅島	森住卓外	大月書店	1988	
	米軍秘密基地ミサワ	斉藤光政	同時代社	2002	
	基地イワクニ	イワクニ 50 年取材班	中国新聞社	1996	
	総点検在日米軍基地	日本共産党	同出版局	1991	
	どこへいく・日米軍事同盟と基地	〃		1994	
	これでいいのか日本の政府	塩田庄兵衛外 10 名	非核の政府を求める会	1996	
	資料集・核安保問題	労働者教育協会	学習の友	1982	
	〃・トマホーク・ノー	〃	〃	1984	
	〃・核兵器廃絶	〃	〃	1985	
	岐路に立つ自衛隊	福山秀夫	〃	1992	
	イラク・自衛隊海外派遣問題資料集	〃	〃	1990	
	許すな海外派兵	憲法会議・自由法曹団		1992	
	P K O ってなに？	山崎伸治	学習の友社	1991	
	P K O ・自衛隊派兵問題	労働者教育協会	学習の友	1991	
	有事立法問題資料集	〃	〃	1994	
	安保再定義・地位協定・沖縄問題	〃	〃	1996	
	新ガイドライン	畑田重夫	〃	1997	
	見た！横田が戦場に	東京平和委員会		1978	
	有事立法と安保条約	安保破棄中央実行委員会		1978	
	安保黒書	潮見俊隆・林茂夫	〃	1969	
	防衛白書	防衛庁	大蔵省印刷局	1977	
	安保条約の論理	豊下櫛彦編	柏書房	1999	
	基地百里	古関彰一	汐文社	1977	
	「日米同盟」と戦争のにおい	新原昭治	学習の友社	2007	
	日本の軍事基地	基地対策全国連絡会議	新日本出版社	1983	
	シーレーン	N H K 取材班	日本放送出版協会	1983	
	戦争へのガイドライン	日本平和委員会		1979	
	新安保シリーズ① P K O 法と安保	畑田重夫	学習の友社	1992	
	新安保シリーズ②岐路に立つ自衛隊	福山秀夫	学習の友社	1992	
	新安保シリーズ③輝け！日本国憲法	川村俊夫	学習の友社	1992	
	有事体制シリーズⅠ・国家緊急事態の研究	林茂夫編	晩聲社	1978	
	有事体制シリーズⅡ・全文三矢作戦研究	〃	〃	1979	
	有事体制シリーズⅢ・治安行動の研究	〃	〃	1979	
	核・安保・自衛隊を考える		日本平和委員会	1983	
	日米安保条約	渡辺洋三、岡倉古志郎編	労働旬報社	1968	
	密約	藤井治夫	創史社	2000	
	ミサイル防衛	デービッド・クリーガー、カラー・オン編 梅林宏道、黒崎舞訳	高文研	2002	
	ウサギの耳とハトの夢	毎日新聞社会部編	リベルタ出版	1995	
	ザサンネバーセツ	ジョセフ・ガーソン、ブルース・バーチャード編 佐藤昌一郎訳	新日本出版社	1994	
	アメリカを訪問して	志位和夫	新日本出版社	2010	
	国際貢献の旗の下日本はどこへ行くのか	林茂夫	高文研	1993	
	日本の黒書	日本平和委員会	労働旬報社	1967	
	戦争へのガイドライン	〃			
	ミサイル防衛・大いなる幻想	グリーカー・梅林訳	高文研	2002	
	兵器生産の現場	朝日新聞名古屋支社社会部	朝日新聞社	1983	
原爆以外の戦争	きけわだつみのこえ第 1 集	日本戦没学生記念会	光文社	1959	
	きけわだつみのこえ第 2 集	〃	〃	1963	2 冊
	戦車第七聯隊戦記	永渕國雄	非売品	1988	
	新編三光・第 1 集	中国帰還者連絡会	光文社	1982	
	戦争と青春	大竹三郎・秀子		1993	

	私の戦争体験 5	山口戦争体験を記録する会		1991	
	「無言館」への旅	窪島誠一郎	小沢書店	1997	
	火筒のひびき	山崎近衛	高知新聞社	1977	
	歌われたのは軍歌でなく心の歌	日野原重明監修・新老人の会編	新日本出版社	2010	
	ここも戦場だった 145 人が語る高知大空襲	市原麟一郎編	高知新聞社	1979	
	語り継ぐ長岡空襲	長岡市		2013	
	平和への手紙	平和を願い戦争に反対する戦没者遺族の会	新日本出版社	1990	
	ポケットの中の平和	いちだまり	平和文化	2011	
	戦争を発掘する		日本機関紙出版	1985	
	日本の戦争・なぜ戦いに踏切ったか	田原総一郎	小学館	2000	
	長崎市長への 7300 通の手紙	径書房編集部	径書房	1989	
	松代大本営	松代大本営資料研究会			
	朽ちた墓標・シベリア捕虜体験と墓参の旅	三澤正道		2000	
	満州・その幻の国ゆえに	林郁	筑摩書房	1983	
沖縄	沖縄からのメッセージ	沖縄県知事室広報課		1995	2 冊
	沖縄住民虐殺	佐木隆三	新人物往来社	1976	
	陸軍二等兵比嘉真一	吉村昭	筑摩書房	1982	
	沖縄黒書	沖縄小笠原返還同盟	労働旬報社	1967	
	沖縄の子・本土の子	本土の子ども沖縄の子どもの作文交流実行委員会	百合出版	1971	
	沖縄の戦跡と軍事基地	「沖縄の戦跡と軍事基地」編集委員会	あけぼの出版社	1985	
	語り継ぐ沖縄戦・珊瑚の島燃えて	「語り継ぐ沖縄戦珊瑚の島燃えて」編集委員会	沖縄県学校用品	1988	
	いくさ世を生きて・沖縄戦の女たち	真尾悦子	筑摩書房	1981	
	平和のバラを	のむぎ「平和のバラ」コンサート実行委員会	平和文化	2003	
	沖縄の海兵隊はグアムに行く	吉田健正	高文研	2010	
	南風の吹く日・沖縄読谷村集団自決	下嶋哲朗	童心社	1984	
	生きてさえいれば	瀬長瞳	沖縄タイムス社	2010	
	ベニヤ板の特攻艇と沖縄戦	深沢敬次郎	元就出版社	2015	
	ひめゆり平和祈念資料館ガイドブック	ひめゆり平和祈念資料館資料委員会	沖縄県女師・一高女ひめゆり同窓会、 ひめゆり平和祈念資料館	2004	
	これが沖縄戦だ	太田昌秀	琉球新報社	1977	
	これが沖縄の米軍だ	石川真生外	高文社	1996	
	沖縄終戦				
	平和の炎・89 沖縄			1989	
外国の戦争	戦争中毒	アンドレアス・きくち訳	合同出版	2002	
	ベルリン 1989	東独の民主化を記録する会	大月書店	1990	
	ベルリン日記	シャイラー・大久保和郎訳	筑摩書房	1977	
	語り伝えよ、子どもたちに	S・ブルッフフェルド、P・A・レヴィーン、 中村綾乃著。高田ゆみ子訳	みすず書房	2002	
	恐ろしい本	長谷川四郎	筑摩書房	1970	
	人間の記憶の中の戦争	カロ、ゴヤ、ドーミエ、遠藤周作、中野好夫	みすず書房	1985	
	ハンナのかばん	カレン・レビン、石岡史子訳	ポプラ書房	2002	
	戦争まで	中村光夫	筑摩書房	1979	
	ベトナム解放戦争	ベトナムに写真集を贈る会運動委員会		1977	
	ぼくの町は戦場だった	BBC 編、山中恒訳	平凡社	1990	
	カレンさんコスタリカを語る	カレンさん招聘委員会		2003	
	サンディーノのこどもたち	吉田ルイ子	大月書店	1985	
	ベトナム黒書	日本アジア・アフリカ連帯委員会	労働旬報社	1966	
	歴史の告発書	ベトナムにおける戦争犯罪調査日本委員会	労働旬報社	1967	
	ベトナム戦争と生態系破壊	ストックホルム国際平和研究所編 岸由二、伊藤嘉昭訳	岩波現代選書	1979	
	この目で見たカンボジア	中村梧郎	大月書店	1979	
北海道平和	旭川・平和へのある試み	原爆資料展実行委員会	旭川手づくり実行委		
	町民 100 分講座	小清水町教育委員会		1984	

	北海道空襲	菊地慶一	北海道新聞社	1995	
	未来へ羽ばたく人びとに・北海道戦争体験者の手記	北海道連合遺族会		1986	
	忘れ得ぬ戦禍	北海道新聞社編	北海道新聞社	2015	
	北海道各自治体非核・平和宣言集	非核の政府を求める北海道の会 原水爆禁止北海道協議会		1997	
	「日本はどこへ向かおうとしているのか」	渡辺治	合同教育研究全道集会実行委員会	2004	
	核戦争と北海道	原水爆禁止北海道協議会		1983	
	語り継ぐ札幌市民 100 人の戦争体験④	札幌市		2013	
	札幌市民の戦争体験・平和に関する学習資料①～④	札幌市、札幌市教育委員会		2010～2013	
	未来に希望の種を	ぴーすぷろじえくと苦小牧		2005	
	函館平和委員会 50 年の歩み	函館平和委員会		2011	
	語りつごう戦争の体験	白石区老人クラブ連合会		1988	
	アオギリ紀行・第 1 集	アオギリ紀行編集委員会		2007	
	今も聞こえる藻岩の叫び	札幌郷土を掘る会		1988	
	海峡の波高く	〃		1989	
	戦争体験・庶民が支えたあの戦争は	〃		1993	
	ポンソンファ植民地体験	〃		1997	
	にんげんをかえせ	北海道法廷執行委員会		1982	
	原爆の図展報告集	函館原爆の図展実行委員会		1982	3 冊
	生き続けるために平和を	留萌市民の会		1983	
	中沢啓治・映画と講演のタベ報告集	美瑛実行委員会		1992	
	朗読劇・この子たちの夏(リーフ)	旭川上演市民の会		2002	
	町民 100 分講座	小清水町教育委員会		1984	
	2001 世界大会南空知代表団報告集	南空知ブロック代表団		2001	
	法律時報臨時増刊・恵庭裁判		日本評論社	1967	
	長沼は告発する	北海道平和委員会		1976	
	続・長沼は告発する	〃		1982	
	北海道に核ミサイルを許すな	北大平和委員会		1971	
	長沼裁判	林武	学陽書房	1974	
	北海道黒書	北海道平和委員会	〃	1969	
	たたかひの記録 1961～1970	〃		1971	
	松浦一先生と平和運動	〃		1991	
	長沼一審判決三十周年記念集会報告集	長沼一審判決 30 周年記念集会実行委員会		2003	
	90 年代安保と日本国憲法	広谷陸男	道平和委員会	1991	
	矢臼別・平和に生きる権利を守れ	平和盆おどり総実行委員会		1988	
	北海道で平和を考える	深瀬忠一他	北大図書刊行会	1988	
	北海道と憲法	大田一男、鳥居喜代和	法律文化社	2000	
	防衛秘密を考える	札幌弁護士会		1989	
	第 12 回全道基地代表者会議報告	〃		1987	
	第 15 回から第 16 回 〃	〃		1990	
	戦争と青春(再版)	大竹三郎・秀子		1993	
	被爆三十年に憶う	酒城繁雄	道平和委員会	1975	
	被爆者家庭訪問記第 1 集	札幌平和委員会		1972	
	戦争に反対した人たちがいた	「札幌民衆史シリーズ 5」編集委員会	札幌郷土を掘る会	1991	2 冊
	「軍隊慰安婦」元日本兵ら 10 人の証言	札幌郷土を掘る会		2014	
	60 年のあゆみ	北海道平和婦人会		2014	
	北海道平和と美術	第 10 回北海道平和美術展実行委員会事務局編集部		1985	
	全道基地問題交流集会 in 釧路報告集	北海道経済 2008.12.1	北海道経済研究所	2008	
	2009 北海道の青年が沖縄を訪れ 日本平和委員会青年研修会に参加して学んだこと	北海道平和委員会青年協議会		2009	
	北海道の軍事基地と自治体・住民運動	安保破壊・諸要求貫徹北海道実行委員会		1987	
	90 年代日米安保と北海道	〃		1990	
	世界安保へ基地補強の北海道	〃		1991	
	演習場のどまん中から 1～6、8～13	矢臼別平和委員会		1999～2013	
	「矢臼別の里から」	〃		2007～2012	

	北の反戦地主・川瀬汎二の生涯	布施祐仁	高文研	2009	
	北の大地に踏みとどまって	安保破棄・諸要求貫徹大阪実行委員会		2005	
	父は帰ってこなかった	山本竜也		2017	
核や戦争 以外	草の根から革新の風を	全国革新懇	花伝社	1983	
	人間をつくる	大久保尚孝	共同文化社	1983	
	知られざる放送	波野拓郎	現代書房	1966	
	イタイイタイ病との闘い	萩野昇	朝日新聞社	1968	
	公害列島・その実態と解決の道	日本共産党	同出版局	1970	
	私を変えた聖書のみことば	創立 20 周年記念会	日本聖書刊行会	1983	
	歎異抄	梅原猛	講談社文庫	1972	
	石は黙っていられない	梶谷善久	労働旬報社	1965	
	マスコミ黒書	日本ジャーナリスト会議	〃	1968	
	核とマスコミ	マスコミ市民	日本マスコミ市民会議	1978	
	日本全国書誌	国立国会図書館	独法・国立印刷局	2005	
	占領されたスクリーン	岩崎昶	新日本出版社	1975	
	春夏秋冬・ちょっといいツボ	伊藤直子	新日本医学出版社	1993	
	奉仕者の話し方教室	水野保羅	基督兄弟団札幌教会	1982	
	青年法律家・縮刷版 No. 2	青年法律家協会弁護士学者合同部会		1980	
	『一年間ボランティア計画』昭和 57 年度報告書	日本青年奉仕協会		1982	
	季刊いま、人間として		径書房	1982	
	青春の碑・第二部	近藤芳美	筑摩書房	1979	
	同時代の挑戦	色川大吉	筑摩書房	1982	
	はるかなる海峡・蔡晚鎮物語	森岡武雄	空知民衆史講座	1982	
	解放のいしずえ	日本国民救援会		2010	
	全国革新懇第 25 回総会・革新懇運動資料集	全国革新懇		2005	
	憲法改悪反対、人間らしい暮らしめざす革新懇運動の前進を	〃		2005	
	追悼文集・やまなみのかなたへ	川上夫妻を偲ぶ文集刊行委員会		1991	
	大空に舞った少年よ	岡百合子	筑摩書房	1978	
	人類最後の日	宮脇昭	筑摩書房	1972	
	教育ってなんだ	斎藤茂男	太郎次郎社	1976	
	検証「大震災」	毎日新聞「震災検証」取材班	毎日新聞社	2012	
	南アフリカの新しい風	吉田ルイ子	大月書店	1995	
	昭和館館報	昭和館		2006	
	人間共和の価値創造 2 1	創価学会	聖教新聞社	1996	
北海道	革新統一戦線の実現めざして	道安保実行委員会		1976	
	北海道の進歩と革新の年表	ほっかい新報史料刊行	委員会	1984	
	北海道母親 30 年のあゆみ	北海道母親大会連絡会		1986	
	未来へ羽ばたく人びとに・手記	北海道連合遺族会		1986	
	北海道救援運動史年表	国民救援会北海道本部		1999	
	疾風に立つー希望をつなげて	北海道革新懇		2003	
	北耕・革新誌画集巻 4	共産党を励ます文化人の会		1980	
	アイヌ民族の自立への道	野村義一	北海道ウタリ協会	1987	
	こぶしの咲くころー原告たちの証言	北海道石炭じん肺訴訟		2004	
	この人に聞く	渡辺貫三	維持同盟札幌	2006	
	ドクター議員奮戦記	大橋晃		2008	
	続・野の花のように	さとうかの追悼集		2001	
	ひとり一揆の暦	福田芳枝		1993	
	あべしょう先生	阿部昭一先生「追悼・遺稿集」刊行委員会		2009	
	短歌集・未完	浪岡豊明		2009	
	いのちのしずく・三浦隆雄が歩んできたこと	三浦章子		2001	
	希望に輝く未来に向かって・北海道労働組合総連合 25 年史	北海道労働組合総連合		2015	
	アイヌ民族もんよう	小川早苗監修	エケテカンパの会	2010	

	『証言・資料アイヌ民族差別と抵抗』	札幌郷土を掘る会		2017	
	一粒の麦 59 号	北星学園大学・スミスミッションセンター		2019	非売品
歴史	済州 4・3 事件真相調査報告書	済州 4・3 平和財団		2003	
	歴史を擬視（みつ）めなおす	スペース・ロゴ		2001	
	基地の子	清水幾多郎、宮原誠一、上田庄三郎共編	光文社	1953	
	鷺の翼の下で	J・C・ペリー、國本義郎訳	筑摩書房	1982	
	昭和天皇と杉浦重剛	大隈到		2002	
	検証戦争責任	読売新聞東京本社調査研究部編	読売新聞社	2006	
	激動とあらしの半世紀昭和の 50 年展	朝日新聞東京本社企画部編	朝日新聞社	1974	
	近代日本総合年表第二版		岩波書店	1984	
	戦争と庶民 1940-49・大政翼賛から日米開戦		朝日新聞社	1995	
	〃・窮乏生活と学徒出陣		〃	〃	
	〃・空襲・ヒロシマ・敗戦		〃	〃	
	〃・進駐軍と浮浪児		〃	〃	
	〃・占領下の民主主義		〃	〃	
	昭和 2 万日の全記録 1 昭和への期待		講談社	1989	
	〃 2 大陸にあがる戦火		〃	〃	
	〃 3 非常時日本		〃	〃	
	〃 4 日中戦争への道		〃	〃	
	〃 5 一億の新体制		〃	〃	
	〃 6 太平洋戦争		〃	〃	
	〃 7 廃墟からの出発		〃	〃	
	〃 8 占領下の民主主義		〃	〃	
	〃 9 独立冷戦の谷間で		〃	〃	
	〃 10 テレビ時代の幕開け		〃	〃	
	〃 11 技術革新の展開		〃	〃	
	〃 12 安保と高度成長		〃	〃	
	〃 13 東京オリンピックと新幹線		〃	〃	
	〃 14 揺れる昭和元祿		〃	〃	
	〃 15 石油危機を超えて		〃	〃	
	〃 16 日本株式会社の素顔		〃	〃	
	〃 17 経済大国の試練		〃	〃	
	〃 18 世界のなかの日本		〃	〃	
	〃 19 昭和から平成へ		〃	〃	
北海道	丘珠百二十年史	記念事業協賛会		1991	
	丘珠百三十年史	記念事業協賛会		2001	
	北海道百年・上中下		北海道新聞社	1972	
	北海道年鑑・昭和 59 年版		北海道新聞社	1984	
	宮沢・レーン事件	北大生・宮澤弘幸「スパイ冤罪事件」の真相を広める会編		2013	

視聴覚教材

2020 年 11 月 1 日

	題 名	製作者・発売元	備 考
VHS			
企画作品	被爆の爪跡―原爆被害の概要	広島原爆死没者追悼記念館 2008 年	10 分
	にんげんをかえせ	子どもたちに世界に！被爆の記録を贈る会	20 分、4 巻
	歴史・核狂乱の時代	〃	116 分
	予言	〃	42 分、2 巻
	ヒロシマ ナガサキ	岩波映画製作所	46 分
	もしこの地球を愛するなら	“もしこの地球を愛するなら”上映普及会	26 分
	地球の風ぐるま	日本電波ニュース社	32 分
	被爆者が語る証言と記録	兵庫県原爆被害者団体協議会 「被爆の実相の記録を残す」映画普及実行委員会	49 分
	被団協の歩み	日本被団協、中国放送	
	黒い雨	今村昌平監督、東映	123 分
	ヒロシマに一番電車が走った	NHK	30 分
	夏服の少女たち	NHK	30 分
	はだしのゲン	ジャパンホームビデオ	90 分
	はだしのゲン 2	〃	90 分
	伸ちゃんの三輪車	広島映画社	20 分
	つるにのって	ピース・アニメの会	27 分
	ビキニの海は忘れない	映画「ビキニの海は忘れない」制作実行委員会	62 分
	核戦争後の地球第 1 部地球炎上	NHK	30 分
	核戦争後の地球第 2 部地球凍結	NHK	30 分
	原水爆禁止 1998 年世界大会	日本原水協	30 分
	戦争許すまじ	米田淳雄、日蓮宗新聞社	
	戦争・子どもたちの遺言	平和博物館を創る会	53 分
	小さな証言者たち・子供の目に映った戦争	ドリームライフコーポレーション	20 分
	「絵で語る中国侵略」	札幌郷土を掘る会	51 分
	証言―侵略戦争	日本中国友好協会	43 分
	米軍基地を撤去せよ！	日本アジア・アフリカ・ラテンアメリカ連帯委員会	
個人編集	被爆者・空白の十年	NHK	70 分
	ヒロシマの消えた日エノラ・ゲイ	NHK	
	被爆者のみなさんもこらえて―広島長崎をもう 1 度見て下さい		
	長崎・映像の証言 5 枚のネガ	NHK	
	あの日から 50 年、あの時のヒロシマ 8 月 6 日	NHK	
	広島原爆の記録・焼跡、治療		
	幻のフィルム―広島・長崎	渡辺文雄	
	1985 原爆関係映像		
	長崎映像の証言	NHK スペシャル	
	幻のフィルム 広島・長崎		
	広島が消えた日	NHK	
	広島原爆の記録		
	はだしのゲン	NHK	
	北海道の被爆者 胎内被爆者		
	あの日から 50 年・被爆者の心の傷		
	映像の世紀・上中下 3 巻	NHK	
	広島戦後 60 年		
	戦後 60 年になって		
	ニュースハイライト 昭和 63 年	NHK	
	敗戦記念日・終戦		
	記録・太平洋戦争		
	平成 17 年 8 月 11 日		
	原爆 63 年目の真実		
	見過ごされた被爆		

	肥田舜太郎講演		
	被爆者空白の10年		
	封印を解かれた写真・長崎	NHK	
	戦争・子どもたちの遺言		
	平和教育実践講座 2004年8月27日		
	越智晴子さんへ		
	札幌ふるさと再発見 8月6日放送 ノーモアヒバクシャ会館		
DVD	二重被爆	青木亮・タキシーズ 2006	60分、2巻
	被爆の爪跡ー原爆被害の概要	広島原爆死没者追悼記念館 2008年	10分
	被爆体験記朗読会	広島原爆死没者追悼記念館 2008年	10分
	にんげんをかえせ	子どもたちに世界に！被爆の記録を贈る会	20分
	つるにのって	虫プロダクション	27分
	ランタンとつる		15分
	戦争許すまじ	米田淳雄、日蓮宗新聞社	
	未来へのメッセージ		
	EFFECTS of THE ATOMIC BOMB	日映映像	164分、2巻
	この怒りを	国労原爆被害者対策協議会・国鉄労働組合長崎地区本部	
	未来への伝言	愛媛県原爆被害者の会	30分
	広島被爆体験を語る・越智晴子	北教組札幌支部平和・民族・人権小委員会	
	二度と忘れないあの日ヒロシマ	中村悦雄、帯広市	
	私も死の海におった	南海放送	57分
	核被災と核兵器禁止条約	太平洋核被災支援センター	
	狂夏の烙印・在韓被爆者になった日から	四宮鉄男、イトウソノミ、土の家 2011年	95分
	戦後60年特別企画「原爆10秒の衝撃」	TBSなど	5分2枚
	原爆症認定訴訟の記録・おりづる	原爆症認定集団訴訟の記録政策委員会	
	ノーモアヒロシマコンサート、道ヒバクシャ会館建設運動記録	刈谷日出夫	
CD	ヒロシマ・ナガサキ私たちは忘れない	伊藤明彦編・全8巻	520分
スライド	第5回原水禁世界大会		
	第9回		
	第10回		
	しあわせな母となるために		
	空気のなくなる日		
	ロケットで宇宙へ		
	原爆を葬れ		
	カチカチ山物語		
カセット	NHK・ラジオ朝のロータリー		
	理事会		
	日復集約集会		
	ノーモアヒバクシャ		